

国東市歴史体験学習館年報

弥生のムラ 安国寺集落遺跡公園

平成 26 年度

国東市歴史体験学習館

はじめに

国東市歴史体験学習館は、国東市の文化遺産である国史跡安国寺集落遺跡を整備し保存するとともに、「知る・創る・触れる・育てる」をモットーに弥生時代の擬似体験ができる教育施設として設置されました。

平成13年4月の開館以来、収集・展示等の博物館活動はもちろんのこと、安国寺集落遺跡公園を活用した古代の文化や暮らしの知恵を遊びながら学ぶことができる体験学習施設として、また、豊かな文化生活を営むための文化施設として広く皆様に活用いただいております。

本年度は、『開かれた古代「国東」～海でつながった文化と技術～』及び同時開催の特別展示「官兵衛に挑んだ国東武士」や武蔵町の書道家 牧 泰濤 氏より三浦梅園の漢詩など3点を寄贈いただいた記念として「梅園（三浦安貞）遺墨寄贈品展と牧 学コレクション展」など、国東の優れた先人の足跡や歴史、風土を紹介した企画展を開催し、多くの方々にご覧いただきました。これからも幅広い企画展を開催してまいります。

また、「弥生のムラ くにさき古代祭り」などの館主催の諸行事を通して、弥生時代終末の安国寺集落遺跡を理解していただき、弥生びとの擬似体験を体感しながら、自ら考え行動する場、そして市民の憩いの場としてより多くの方々にご利用いただけるよう取り組みと参りますとともに、豊かな文化財が残っている国東を訪れた方々に郷土の歴史・文化・文化財を紹介し国東特有の文化への理解を広める施設となるよう努めてまいります。

終わりになりましたが、弥生のムラ インストラクターの皆様をはじめ、国東市文化財愛護少年団・市内小、中学生・国東高校ボランティア等多くの方々の御理解と御協力に対しまして心より感謝申し上げますとともに、今後とも館事業の推進に御支援を賜りますようお願い致します。

平成27年3月

国東市歴史体験学習館

館長 宇佐元 一 弥

目 次

I	国東市歴史体験学習館の沿革	3
II	安国寺集落遺跡の概要	3
III	館日誌	4
IV	事業の内容	7
	1 展示部門	
	1) 常設展示	7
	2) 特別展示	7
	3) 映像ホール	7
	4) 企画展示	7
	2 教育・普及部門	
	1) 弥生のムラ 1泊2日古代への旅	9
	2) 弥生のムラ 歴史講座	9
	3) 古代土器づくり講座	10
	4) 古代かずら工芸講座	10
	5) 古代編物講座	10
	6) 古代とんぼ玉講座	10
	7) 古代石がま料理講座	11
	8) たたら製鉄講座	11
	9) 刊行物	11
	10) 広報活動	11
	3 体験学習部門	
	1) 常設体験	12
	2) 予約体験	12
	3) 企画体験	12
	4) 弥生のムラ 年中行事	15
	4 弥生のムラ祭り	
	1) 弥生のムラ くにさき古代祭り2014	16
	5 中国交流事業	17
	6 協議会・委員会	
	1) 国東市歴史体験学習館協議会	18
	2) 弥生のムラ 小中学校連絡協議会	18
	3) 弥生のムラ・インストラクター協議会	19
	4) 国東市歴史体験学習館発掘体験場再生推進委員会	19
V	館機構	20
VI	施設の概要	21
VII	平成26年度入館者・体験者数	24
VIII	収蔵資料	
	1) 寄贈図書団体	25
IX	国東市歴史体験学習館条例・規則	32

I 国東市歴史体験学習館の沿革

- 1949～1952 安国寺遺跡調査第1次発掘調査（大分県教育委員会）
安国寺遺跡調査第5次発掘調査（九州文化総合研究所及び県教委共同）
- 1957.03.26 安国寺遺跡中心部が県史跡に指定
- 1958.03 『大分県国東町安国寺弥生式遺跡の調査』調査報告書刊行
- 1985～1987 安国寺遺跡遺構確認調査（国東町教育委員会）
- 1992.04.03 安国寺集落遺跡が国史跡に指定
- 1997.05.20～ 史跡整備に係る発掘調査（国東町教育委員会）
- 2001.04.20 国東町歴史体験学習館竣工式
- 2001.04.21 国東町歴史体験学習館開館
- 2006.03.31 国見町・国東町・武蔵町・安岐町の4町合併による国東市誕生に伴い国東市歴史体験学習館に改名
- 2009.06.27 国東市に第1次安国寺集落遺跡出土品返還

II 安国寺集落遺跡の概要

安国寺遺跡は、昭和24年から27年にかけて初めて発掘調査が行われ、出土土器は、東九州の弥生時代後期終末の標識土器「安国寺式土器」と命名されました。

また、弥生時代の炭化米を出土した遺跡として、同時期に発掘調査が行われた「登呂遺跡」に対して「西の登呂」と呼ばれるなどの脚光を浴びました。

昭和53年からの大規模圃場整備事業に伴った発掘調査（昭和60年～63年）では、高床建物の部材や農耕具などの木製品が良好な状態で出土したことで学術的に高い評価を受けました。

以上のような経緯を経て、遺跡の重要性並びに地元住民の方々のご協力により、遺跡の永久保存が決定し、平成4年に安国寺集落遺跡が国史跡指定になりました。



Ⅲ 館日誌

- | | | |
|-------|--|-------------------------------------|
| 4月 2日 | 企画展「国東の偉人～郷土に刻まれた偉人の記憶～」→5月11日まで | 富来・旭日・国見中央幼稚園合同
田植え体験 |
| 4月13日 | 弥生のムラ・インストラクター
協議会定例会 | 6月22日 別府大学学芸員実習 勾玉体験 |
| 4月16日 | 国東中学校1・2年生遠足公園利用 | 6月24日 第2回古代土器づくり講座 |
| 4月17日 | アリエル考古学ツアー 館内見学 | 6月26日 第2回古代編物講座 |
| 5月 3日 | 弥生のムラ年中行事「端午の節句」 | 第2回古代たたら製鉄講座 |
| 5月 7日 | たたら研究会 | 国東半島芸術祭打ち合わせ |
| 5月 8日 | 第1回国東市文化財調査委員会 | 7月 5日 バチカン駐日大使来市 |
| 5月 9日 | 下馬場老人クラブ 館内見学 | 7月 8日 第3回古代土器づくり講座 |
| 5月13日 | 第1回古代土器づくり講座 | 7月 9日 第3回古代石がま料理講座 |
| 5月14日 | 第1回古代石がま料理講座 | 台風のため中止 |
| 5月15日 | 第1回歴史講座
第1回古代かずら工芸講座
第1回古代たたら製鉄講座 | 7月11日 国東小学校1年生 公園利用 |
| 5月20日 | 第1回古代とんぼ玉講座 | 7月13日 弥生のムラ・インストラクター
協議会定例会 |
| 5月22日 | 第1回古代編物講座
九州博物館協会総会 | 7月15日 第3回古代とんぼ玉講座 |
| 5月24日 | キリシタン・南蛮文化交流
首長サミット | 富来・旭日・国見中央幼稚園合同
草取り・土器づくり体験 |
| 5月25日 | ロータリークラブ草刈りボランティア | 国東小学校6年生 館内見学 |
| 5月27日 | 弥生のムラ・インストラクター
協議会定例会 | 7月16日 第3回古代たたら製鉄講座
(2日にわけて) |
| 5月31日 | 別府サイズスイミングスクール
土器づくり体験 | 国見中学校1年古代食・石がま料理体験 |
| 6月 2日 | 第1回国東市歴史体験学習館協議会 | 7月17日 第3回古代たたら製鉄講座
第3回歴史講座 |
| 6月 3日 | とみくじサロン石がま料理体験 | 7月18日 元田肇関係会議 |
| 6月10日 | 小学校中学校等連絡協議会
企画展「開かれた古代国東」
特別展示「官兵衛に挑んだ国東武士」
→9月28日まで | 7月22日 ①古代への旅
安岐小学校6年生→7月23日まで |
| 6月11日 | 第2回古代石がま料理講座
夢咲き体験スクール 芋苗植え | 7月24日 第3回古代編物講座 |
| 6月13日 | バチカン実行委員会打ち合わせ | 7月25日 ②古代への旅
富来・国見中央幼稚園合同→7月26日 |
| 6月15日 | NHK文化センター大分教室 館内見学 | 7月26日 企業会 みんなの森清掃 |
| 6月17日 | 第2回古代とんぼ玉講座 | 7月29日 キリシタン墓調査 |
| 6月19日 | 第2回古代かずら工芸講座
第2回歴史講座 | 7月30日 国東市文化財愛護少年団
連絡協議会 |
| 6月20日 | 国東小学校 田植え体験 | 8月 1日 神戸女子大学学芸員博物館実習生
受入れ→8月5日まで |
| | | 8月 4日 ③古代への旅
富来小学校6年生→8月5日まで |
| | | 8月12日 第4回古代土器づくり講座
第1回発掘体験推進委員会 |

	夢咲き体験スクール (畑)	10月15日	第6回古代土器づくり講座
8月17日	弥生のムラ・インストラクター 協議会定例会	10月16日	第5回古代かざら工芸講座 第6回古代たたら製鉄講座 →10月19日まで
8月19日	第4回古代とんぼ玉講座		
8月20日	第4回古代石がま料理講座	10月17日	富来・旭日・国見中央幼稚園合同 おこびり作り・石がま料理体験
8月21日	第3回古代かざら工芸講座 第4回古代たたら製鉄講座 第4回古代編物講座 第4回歴史講座	10月19日	豊後高田老人クラブ 館内見学
		10月20日	国東小学校5年生稲刈り 古代祭り反省会
8月23日	世界遺産にする会 施設見学	10月21日	第6回古代とんぼ玉づくり講座
8月24日	大分宗方少年野球団 勾玉体験	10月23日	第6回古代編物講座
8月26日	第4回古代とんぼ玉講座	10月24日	田深サロン 石がま料理体験
8月27日	弥生のムラ 古代祭りスタッフ会議	10月25日	第2回オリーブ祭 国東オリーブ収穫体 験ツアー2014にて石がま使用 三重高校PTA 勾玉・火おこし体験
8月30日	土器づくり講座生作品 雲南焼き実施		
8月31日	雲南焼き 窯出し		
9月 1日	元田肇実行委員会	10月26日	夢咲きくにさき・ふるさと祭り 参加
9月 7日	弥生のムラ くにさき古代祭り2014 第5回古代石がま料理講座 第5回古代編物講座 第5回たたら製鉄講座	10月30日	第5回歴史講座研修 (宇佐市)
		11月 1日	大分大学 館内見学・火おこし体験
		11月 2日	安岐町ふるさと祭り 参加
9月 9日	第5回古代土器づくり講座	11月 6日	武蔵東地区公民館高齢者学級 館内見学
9月12日	富来・旭日・国見中央幼稚園合同 案山子作り・草木染め体験・おこびり 作り	11月 7日	オレンジ保育園ハイキング 国東小学校鍛錬遠足 公園利用 文殊仙寺殿様道復活事業委員会
9月15日	日本3B体操協会 石がま料理体験	11月 9日	くにみちよるちよる祭り
9月17日	第5回古代とんぼ玉講座	11月11日	第7回古代土器づくり講座
9月18日	第4回古代かざら工芸講座	11月12日	第7回古代石がま料理講座 旭日小学校 昔の道具調べ 夢咲き体験 芋掘り
9月23日	食の恵み教室 石がま料理体験		
9月27日	グリーンツーリズム農泊体験 勾玉体験	11月14日	大分県文化財保護研修会
10月 2日	梅園書寄贈式 (本庁応接室)	11月15日	大分県愛護少年団の集い 勾玉体験・火おこし体験・発掘体験
10月 4日	杵築市立豊洋小学校6年生 勾玉・火おこし体験	11月16日	むさしおいで祭り 参加
10月 8日	安岐中央小学校4年生昔の道具しらべ 第6回古代石がま料理講座		国東小学校5年生親子ふれあい体験 佐賀関校区児童育成クラブ 勾玉体験
10月 9日	岩戸寺講堂入札	11月18日	第7回古代とんぼ玉講座 西海長寿会 館内見学 小原小学校遠足
10月11日	企画展「梅園遺墨と近代書画―牧学所蔵 品から―」→12月14日まで		
10月12日	弥生のムラ・インストラクター 協議会定例会	11月20日	第6回古代かざら工芸講座 第6回歴史講座

- | | | | |
|--------|--|-------|--|
| 11月21日 | 文化財調査委員会視察（臼杵市） | 2月20日 | 国東小アドベンチャークラブ
しいたけ駒打ち、収穫 |
| 11月22日 | 国東半島芸術祭→11月24日まで | 2月24日 | 第8回歴史講座 |
| 11月26日 | 第7回たたら製鉄講座 | 2月25日 | 文化財調査委員役員会 |
| 11月27日 | 第7回古代編物講座 | 2月26日 | 第9回古代編物講座 |
| 12月7日 | 別府大学 勾玉・火おこし体験 | 2月28日 | 弥生のムラ年中行事「雛節句」 |
| 12月9日 | 弥生のムラ・インストラクター
協議会 県外視察研修（福岡市）
→12月10日まで
第8回古代土器づくり講座 | 3月4日 | オレンジ保育園遠足 |
| 12月10日 | 第8回古代石がま料理講座 | 3月8日 | 弥生のムラ・インストラクター
協議会定例会 |
| 12月11日 | 第8回古代編物講座 | 3月10日 | 第11回古代土器づくり講座 |
| 12月14日 | 弥生のムラ・インストラクター
協議会定例会 | 3月11日 | 第11回古代石がま料理講座
国東市文化遺産実行委員会
武溪保育所公園利用 |
| 12月16日 | 第8回古代とんぼ玉講座 | 3月12日 | 第10回古代編物講座 |
| 12月18日 | 中国交流実行委員会
社会教育委員会 | 3月17日 | 第11回古代とんぼ玉講座
第3回発掘体験場再生委員会 |
| 12月20日 | 「牧学（牧泰壽氏父 武蔵町出身）
書画コレクション展」→4月12日まで | 3月18日 | 文化財調査委員会 市内視察 |
| 12月21日 | 婚活イベント | 3月19日 | 第9回かずら工芸講座
第10回たたら製鉄講座 |
| 1月11日 | 弥生のムラ 年中行事「七日正月」
韓国彦州（オンジュ）中学校 体験 | 3月21日 | ザビエルサミット |
| 1月14日 | 第9回古代石がま料理講座 | 3月25日 | 学習館協議会視察研修
→3月26日まで |
| 1月15日 | 第7回古代かずら工芸講座
第8回たたら製鉄講座 | 3月26日 | オレンジ保育所 勾玉体験 |
| 1月20日 | 第9回古代とんぼ玉講座 | 3月27日 | 社会教育委員会 |
| 1月22日 | 文化財調査委員 市内研修
第8回古代編物講座
第7回歴史講座 | | |
| 1月26日 | 中国交流事業→1月30日まで | | |
| 1月27日 | 第8回古代土器づくり講座 | | |
| 2月1日 | 国見中央・富来幼稚園 餅つき | | |
| 2月8日 | 弥生のムラ・インストラクター
協議会定例会 | | |
| 2月11日 | パバスクール（たこあげ・公園利用） | | |
| 2月14日 | 第10回古代土器づくり講座
2日間雲南焼き（15日まで） | | |
| 2月17日 | 第10回古代とんぼ玉講座 | | |
| 2月18日 | 第10回古代石がま料理講座 | | |
| 2月19日 | 第8回かずら工芸講座
第9回たたら製鉄講座 | | |



Ⅳ 事業の内容

1 展示部門

館内展示は、国史跡安国寺集落遺跡からの出土品を主とし、国東の歴史と自然の紹介、考古資料と民具による道具の変遷、中国浙江省河姆渡遺跡出土品（複製品）の展示、映像による遺跡紹介及び体験メニュー紹介の映像ホールに分かれています。

屋外展示は、発掘調査により出土した遺構と建築部材を基に等身大の高床建物8棟（住居と倉庫を各4棟）と平地式建物1棟計9棟を史跡地内に復元し、出土種子などを主に植栽し、弥生の原風景に近い整備をしており、また園内には、隣接地で検出した竪穴住居4棟を復元しています。

1) 常設展示

＜国東の自然と歴史＞

国東半島の地形をランドサット写真で紹介し、国東の歴史や文化財について歴史年表パネルや写真展示をしています。

＜弥生びとの暮らし＞

人と道具の変遷、出土品と民具（米づくり・編み物・機織りなど）を作業別に分けて展示しています。

＜安国寺集落遺跡の世界＞

昭和20年代の発掘調査の様子や成果を写真パネルで紹介し、安国寺式土器や高床建物の部材の展示をはじめ、出土状況写真や復元模型・小児土器棺の出土状況の復元などを展示し、弥生時代終末の遺跡の特色がわかる展示をしています。

2) 特別展示

＜河姆渡遺跡と安国寺集落遺跡の世界＞

中国浙江省の河姆渡遺跡と安国寺集落遺跡は、年代的な隔たりはありますが、高床住居を復元整備した遺跡としての共通点を通して、姉妹関係を結びました。

河姆渡遺跡出土品の複製品と安国寺遺跡出土品を展示しています。

3) 映像ホール

大型スクリーンで遺跡や体験学習館を紹介し、遺跡への理解を深め、各種体験マニュアルを体験学習や総合学習に活用しています。

- ①再現！安国寺集落遺跡の高床住居（9分57秒）
- ②体験！弥生びとの生活（2分30秒）
- ③弥生の土器を作ろう（2分57秒）
- ④雲南焼きで土器を焼こう（3分39秒）
- ⑤火をおこしてみよう（1分54秒）
- ⑥弥生びとの料理を作ってみよう（5分00秒）
- ⑦弥生の布を織ってみよう（4分25秒）
- ⑧弥生の装飾品勾玉を作ろう（2分05秒）

4) 企画展示（体験学習館1階にて）

◆企画展「国東の偉人 ～郷土に刻まれた偉人の記憶～」

期間：平成26年1月21日（火）～5月11日（日）

内容：「ふるさと国東の偉人伝」発刊記念として、国東市にゆかりのある「ペトロ岐部」や「三浦梅園」などの偉人33名が郷土に遺した遺品や資料などを展



示して、彼らの生き様や業績を紹介しました。

閲覧者数 延べ 3,391人

◆企画展「開かれた古代国東 ～海でつながった文化と技術～」

期 間：平成26年6月10日（火）～9月28日（日）

内 容：国東市は古代から六郷満山寺院に代表される仏教文化が花ひらき、以後国東塔や仁王像などの多様な石造物、ケバス祭や修正鬼会、吉弘楽など独特な民俗芸能などの有形・無形の多彩な文化財が生み出され今日まで受け継がれています。これまでに市内の遺跡から発掘された遺物に映し出される古代国東人の営みを通して、古代の国東の姿にせまりました。



閲覧者数 延べ6,248人

◆企画展「梅園（三浦安貞）遺墨寄贈品展と牧学コレクション展」

期 間：平成26年10月11日（土）～12月14日（日）

内 容：国東市武蔵町出身の故・牧学氏が所蔵していた三浦梅園（安貞）の書3点が、国東市に寄贈されることになりました。牧学氏は長年教師を務めるかたわら、市民の文化・芸術の振興に尽力したことから、御子息の書道家牧泰濤（まき たいとう）氏が故人の遺志を継いだものです。三浦梅園遺墨寄贈記念展として、寄贈された梅園（安貞）遺墨とともに、牧学氏が収集した書画や仏像などを展示・公開しました。



閲覧者数 延べ 665人

◆企画展「牧学（牧泰濤氏父武蔵町出身）書画コレクション展」

期 間：平成26年12月20日（土）～平成27年4月12日（日）

内 容：国東市武蔵町出身の故・牧学氏が所蔵していた三浦梅園（安貞）の書3点が、国東市に寄贈されることになりました。牧学氏は長年教師を務めるかたわら、市民の文化・芸術の振興に尽力したことから、御子息の書道家牧泰濤（まき たいとう）氏が故人の遺志を継いだものです。三浦梅園遺墨寄贈記念展として、寄贈された梅園（安貞）遺墨とともに、牧学氏が収集した書画や仏像などを展示・公開しました。



閲覧者数 延べ 844人

2 教育・普及部門

1) 弥生のムラ 1泊2日古代への旅

平成26年度は、小学校2校、幼稚園2園（合同）が参加し、当施設の特徴を生かした古代食や火おこし、勾玉づくり、古代石がま料理などの古代体験と歴史学習を実施しました。

① 安岐小学校⇒参加者数45名（6年生41名 教諭4名）

実施日	内 容
7月22日（火） 7月23日（水）	出会いのつどい・記念写真・館内公園見学・石がま料理・発掘体験・まが玉づくり体験・古代食体験・古代楽器演奏・読み聞かせ・朝食（朝がゆ）・みんなの森散策・お別れのつどい



② 富来・国見中央幼稚園⇒参加者数27名（園児22名 教諭5名）

実施日	内 容
7月25日（金） 7月26日（土）	出会いのつどい・記念写真・プラホビーづくり体験・古代食体験（羽釜）・花火・読み聞かせ・肝試し・ラジオ体操・朝食・虫取り・スイカ割り・川遊び・別れのつどい



③ 富来小学校6年生⇒参加者数24名（6年生21名 教諭3名）

実施日	内 容
8月4日（月） 8月5日（火）	出会いのつどい・記念写真・まが玉づくり・古代食体験（羽釜）・読み聞かせ・古代楽器演奏・朝食（朝がゆ）・石がま料理体験・別れのつどい



2) 弥生のムラ 歴史講座（成人）講座生 60名

歴史・考古・民俗など、様々な分野から郷土“くにさき”の歴史を学習し、地域社会やふるさとの偉人について理解を深め、充実した潤いのある生活をすごせるよう、歴史学習を通じた生涯学習の一講座として本講座を実施しました。年間8回開催し、延べ268名が出席しました。



回	開 講 日	内 容	講 師
1	5月15日（木）	開講式「石垣原合戦の新資料」	久米 忠臣
2	6月19日（木）	「田原一族について」	清原 芳治
3	7月17日（木）	「ペトロ岐部カスイの生涯」	大津 祐司
4	8月21日（木）	「宇佐海軍航空隊の歴史」	弘中 正芳
5	10月30日（木）	大分県立歴史博物館見学	-
6	11月20日（木）	「仁聞菩薩と六郷満山」	飯沼 賢司
7	1月22日（木）	「幕末の豊後 ～国東を中心に～」	佐藤 晃洋
8	2月24日（火）	「中近世の墓と葬送」	原田 昭一

3) 古代土器づくり講座 講座生4名

古代土器の製作技術や機能・用途などの謎を解きながら古代土器の再現に挑戦し、年に2回雲南焼きで作品を焼きました。昨年度に引き続き、大型素焼き土器は古代への旅で活用することができました。また本年度より福永泰信氏が講師として、年間13回開催し、延べ41人が参加しました。



4) 古代かずら工芸講座 講座生9名

古代より天然素材を生活の中で有効に活用してきた先人の知恵を学び、現代人に希薄な、ものをつくる喜びや道具を大切にする心、自然の恵みへの感謝の心などを参加者に体験してもらうとともに、かずら文化の継承に役立てることを目的として実施しました。また古代祭りでは、古代かずら工芸品づくり体験指導に取り組みました。小笠原俊明氏が講師として年間9回開催し、延べ43人が参加しました。



5) 古代編物講座 講座生26名

安国寺集落遺跡から出土している地機織り道具などをもとに、1800年前の弥生のムラびとに思いをはせながら、古代編物を通してお互いの生活を豊かなものにすると同時に、郷土の文化・文化財を再認識する一手段として取り組みました。

昨年度同様に出席率が良く、各自の製作に創意工夫があり積極的な取り組みがみられ、古代祭りでは草木染めの体験指導を行ないました。松本悦子氏が講師として年間10回開催し、延べ183人が参加しました。



6) 古代とんぼ玉講座 講座生23名

弥生時代の遺跡からガラス玉やガラス勾玉が出土していることを参考に、とんぼ玉づくりを通して弥生時代の文化や知恵を学びました。10月21日には特別講座として、福岡県朝倉市の平塚川添遺跡公園とんぼ玉講座の講師である寺田崇子氏を迎え、現代とんぼ玉(水中花)の製作技法を学びました。郷司紀代氏が講師として、年間12回開催し、延べ210人が参加しました。



7) 古代石がま料理講座 講座生43名

平成23年度から新設した講座で、国東市の海の幸や山の幸を使った創作料理を石がまで調理し、講座生が楽しく取り組めるような体験指導を行ないました。また、古代祭りでは、200人に石がま料理体験指導を行いました。松本悦子氏が講師として、年間9回開催し、延べ269人が参加しました。



8) たたら製鉄講座 講座生14名

砂鉄と木炭を交互に熱して鉄を生産する日本古来の技術であるたたら製鉄に取り組みました。炭切りや炉作りといった下準備から、本操業、鉄と不純物の混ざった「ケラ」の取り出し、取り出した鉄からナイフを作る鍛冶体験まで行いました。有馬孝氏が講師として年間10回開催し、延べ64人が参加しました。



9) 刊行物

平成26年度『国東市歴史体験学習館年報』2015年3月

10) 広報活動

- ① 弥生のムラ講座募集チラシ発行
- ② くにさき古代祭りチラシ発行
- ③ 市報やホームページ及びラジオ、ケーブルテレビでの広報活動
- ④ 市内諸行事への参加

3 体験学習部門

1) 常設体験

弥生びとの知恵や技を勾玉づくりや土器づくり、火おこしなどの擬似体験を通して学び、自らが考えて行動する力を養うことを目的にしています。原則として小学校4年生以上を対象とし、3年生以下は保護者同伴を基本とします。

<予約不要の体験メニュー>

	体験種目	体験内容	時間	料金
1	古代勾玉づくり	5.0 × 3.5 × 1.5cmの滑石を使用	1時間30分	300円
2	古代火おこし	古代の着火法「舞きり」使用	30分	100円
3	鑄造体験 銅鐸写し	100gのビスマスを使用	30分	1,000円
4	鑄造体験 銅鏡写し	50gのビスマスを使用	30分	500円

2) 予約体験

<事前予約が必要な体験メニュー>

	体験種目	体験内容	時間	料金
1	大型勾玉づくり	8.0 × 6.0 × 2.5cmの滑石を使用	3時間	500円
2	土器づくり	オープン粘土400gを使用	2時間	600円
		陶芸粘土を使用	完成まで約1ヶ月	300円
3	編布づくり	麻紐と木綿紐を使用	3時間	300円
4	編布機づくり	機織り機づくり	1時間	1,000円
5	火おこし道具づくり	舞きり具一式	2時間	2,500円
6	古代食体験	素焼き土器で食事づくり	3時間	200円
7	古代石がま料理体験	石がまで食事づくり	3時間	大人 200円 子ども 100円 薪代 1,000円
8	古代とんぼ玉づくり	ガスバーナーで丸玉づくり	2時間	1玉 300円
9	琥珀玉づくり		1時間30分	1,000円

3) 企画体験

◆小中学校総合学習

<中学校>

学校名	実施日	学習内容	学年	員数
国東中学校	4月16日	公園利用	1・2年	200
国見中学校	7月16日	古代食・石がま料理	1年	38
韓国彦州(オンジュ)中学校	1月11日	七日正月・羽子板づくり	2・3年	34
安岐中学校	1月11日	七日正月・羽子板づくり	2年	20

<小学校>

学 校 名	実 施 日	学 習 内 容	学 年	員 数
国東小学校	6月20日	米づくり：田植え	5年	55
国東小学校	7月11日	公園利用	1年	30
国東小学校	7月15日	館内見学	6年	43
安岐中央小学校	10月 8日	昔の道具調べ	4年	44
国東小学校	10月20日	米作り：稲刈り・脱穀	5年	47
国東小学校	11月 7日	鍛錬遠足 公園利用	1・2年	71
旭日小学校	11月12日	昔の道具調べ	3・4年	14
国東小学校	11月16日	親子ふれあい体験	5年	92
小原小学校	11月18日	遠足	全学年	56

<幼稚園>

園 名	実 施 日	学 習 内 容	員 数			
旭日幼稚園 富来幼稚園 国見中央幼稚園	6月20日	米づくり：田植え・勾玉づくり	34			
旭日幼稚園 富来幼稚園 国見中央幼稚園				7月15日	米づくり：田草取り・土器づくり	57
旭日幼稚園 富来幼稚園 国見中央幼稚園						
旭日幼稚園 富来幼稚園 国見中央幼稚園	10月17日	米づくり：稲刈り・脱穀・石がま料理 (親子体験)	67			
富来幼稚園 国見中央幼稚園				2月 1日	米づくり：餅つき (親子体験)	85

<その他>

団 体 名	実 施 日	学 習 内 容	員 数
アリエル考古学ツアー	4月17日	館内見学	26
下馬場老人クラブ	5月 9日	館内見学	17
別府サイズスイミングスクール	5月31日	土器づくり	29
とみくじサロン	6月 3日	石がま料理	15
夢さき体験スクール	6月11日	芋苗植え	20
NHK 文化センター大分教室	6月15日	館内見学	24
別府大学 (学芸員課程)	6月22日	勾玉づくり	49
夢さき体験スクール	8月12日	畑	3
大分宗方少年野球団	8月24日	勾玉づくり	42
日本3B 体操協会	9月15日	石がま料理	26
食の恵み教室	9月23日	勾玉づくり	11
グリーンツーリズム農泊体験	9月27日	勾玉づくり	2
杵築市立豊洋小学校6年生	10月 4日	勾玉・火おこし	27

豊後高田老人クラブ	10月19日	館内見学	16
田深サロン	10月24日	石がま使用	23
第2回オリーブ祭	10月25日	石がま使用	62
大分大学	11月1日	館内見学・火おこし	18
武蔵東地区高齢者学級	11月6日	館内見学	22
夢さき体験	11月12日	芋掘り	18
大分文化財愛護少年団の集い	11月15日	勾玉・火おこし・発掘	150
佐賀関校区児童育成クラブ	11月16日	勾玉づくり	36
西海長寿会	11月18日	館内見学	36
国東半島芸術祭（24日まで）	11月22日	公園利用	193
別府大学	12月7日	勾玉・火おこし	27
くにさき婚活応援団（政策企画課）	12月21日	石がま料理・公園利用	55
パパスクール	2月11日	たこあげ・公園利用	30
国東小アドベンチャークラブ	2月20日	しいたけ駒打ち・収穫	22
オレンジ保育所 遠足	3月4日	公園利用	18
武溪保育所	3月11日	公園利用	44

4) 弥生のムラ 年中行事

◆年中行事

* 端午の節句

日時：平成26年5月3日（土・祝）午前10時～午後4時 参加者数約500名

- ①ものづくり体験
 - ・フェルトこいのぼり 50名
 - ・折り紙の鯉のぼり 50名
 - ・折紙かぶと作り 50名
- ②弥生のムラから初誕生 ⇒ 赤ちゃん参加者数 71名
 - ・餅ふみ・餅かるい・物えらび・泣き相撲
- ③勾玉づくり（有料）48名・火おこし（無料）70名
- ④石がま料理ピザを100名に無料配布
- ⑤端午の節句飾り
 - ・れんげ畑でさ吉くんと遊ぼう！
 - ・バルーンアートのピエロさん
 - ・弥生のムラ 「くにちゃん・さきちゃん」と記念写真



* 七日正月

日時：平成27年1月11日（日）午前10時～午後3時 参加者数約280名

- ①ものづくり体験（凧名・羽子板名・独楽名・干支折り紙名）
- ②お正月遊び（凧あげ・羽根つき・独楽まわし・福笑い・お手玉・おはじき・ビー玉・釘刺し）
- ③開運たこあげ大会 21名・羽根つき大会 23名
- ④豊後万歳・南京玉すだれ
- ⑤七草がゆ及び石がま料理ピザを参加者全員に無料配布
- ⑥正月飾り



* 雛節句

日時：平成27年2月28日（土）午前9時～午後2時 参加者数約150名

- ①雛人形づくり（お手玉雛・色紙雛・飾り雛）・流し雛づくり（和雛・棧俵）
- ②雛あられ・甘酒・石がまピザを参加者全員に無料配布
- ③流し雛
- ④雛飾り
 - ・OBSラジオ「ぐるっとくにさき」トピッカー生放送



4. 弥生のムラ祭り

史跡公園として整備した弥生のムラ安国寺集落遺跡の公開と活用を促進し、古代の原風景を彷彿とさせる史跡の特性を活かすとともに、この施設が地域に根ざしたまちづくりの拠点となることを目的として開催しています。

今年度も、館内では弥生のムラ インストラクターをはじめ古代編物講座生・古代かずら工芸講座生・古代とんぼ玉講座生・古代石がま料理講座生の方々が主となって子どもや大人に古代体験指導を行いました。

また、読み聞かせや古代楽器演奏のほか、野外のステージでは笙・ドラムの演奏、別府大学のエイサーや地元団体のコーラスや踊り、龍神太鼓等が披露され、公園での弓矢大会・宝さがしなども多くの参加者で賑わいました。なお、当日は、国東の海の幸を生かした料理選手権「第4回くにさきT-1グランプリ」も併せて開催されました。

1) 弥生のムラ くにさき古代祭り2014 参加者数 延べ 3,600名

日 時：平成26年9月7日（日）午前9時～午後4時

内 容：《ステージ部門》 午前10時～午後4時 土舞台

- ①オープニング 「藤井絵里（笙）」「ソレイユ」「東津姫降臨」
- ②開会行事
- ③「別府大学エイサー」「安岐中学校吹奏楽部」「くにさき夢めぐり」
- ④鷹狩パフォーマンス
- ⑤T-1グランプリ発表

《飲食部門》 午前10時～午後4時

くにさきT-1グランプリ・出店・弥生のムラお茶席・石がまピザ

《体験部門》 午前10時～午後4時

- | | | |
|---------------|-------------|---------|
| ①古代勾玉づくり⇒ | インストラクターが指導 | 延べ 272名 |
| ②古代火おこし体験⇒ | インストラクターが指導 | 延べ 200名 |
| ③古代かずら工芸品づくり⇒ | 講座生が指導 | 延べ 71名 |
| ④古代とんぼ玉づくり⇒ | 講座生が指導 | 延べ 300名 |
| ⑤古代染色体験⇒ | 編物講座生が指導 | 延べ 277名 |
| ⑥折り紙体験⇒ | インストラクターが指導 | 延べ 36名 |
| ⑦お茶席⇒ | 森生子講師指導 | 延べ 167名 |
| ⑧石がまピザ⇒ | 講座生が指導 | 延べ 200名 |
| ⑨たたら製鉄⇒ | 講座生が指導 | 延べ 21名 |

《展示部門》

- ①古代かずら工芸講座生作品展
- ②古代とんぼ玉講座生作品展
- ③古代編物講座生作品展
- ④古代土器づくり講座生作品展
- ⑤講座講師作品展
- ⑥野の花展

《その他》

- | | | |
|--------|----|-----|
| ①読み聞かせ | 延べ | 80名 |
| ②弓矢大会 | 延べ | 50名 |
| ③発掘体験 | 延べ | 35名 |



5. 中国交流事業

国東市歴史体験学習館と中国浙江省博物館は、姉妹館として相互の文化を認め合い、日本と中国の友好を促進するために平成7年度から文化交流を続けています。

平成27年1月、国東市歴史体験学習館名誉館長を団長として、5名が訪中しました。毛昭晰浙江省博物館名誉館長・陳浩館長に迎えられて、浙江省博物館をはじめとして、日本とのつながりの深さを再認識するとともに、今後も姉妹館として文化交流等を実施する確認をしました。

<来日日程> 平成27年1月26日(月)～1月30日(金)

月 日	時 間	内 容 (場所)
【第1日目】 1月26日	AM PM	歴史体験学習館出発 歓迎レセプション(杭州百合花飯店)
【第2日目】 1月27日	AM PM	旧浙江省博物館表敬訪問 新浙江省博物館視察
【第3日目】 1月28日	AM PM	天童寺視察 河姆渡遺跡・博物館
【第4日目】 1月29日	AM PM	浙江図書館視察 胡雪岩故居視察
【第5日目】 1月30日	AM PM	上海博物館視察 歴史体験学習館着

<中国交流事業実行委員会委員>

役 職	氏 名	備 考
会長	三 河 明 史	国東市長
委員	富 永 六 男	副市長
委員	郷 司 信 義	国東市歴史体験学習館協議会会長
委員	石 丸 義 則	国東市社会教育委員長
委員	西 田 文 代	弥生のムラ インストラクター協議会会長
委員	都 留 敏 彦	国東市立国見中学校校長
委員	一 丸 久 子	前小学校長
委員	加 藤 正 和	国東市教育委員会教育長
委員	谷 口 正 宏	国東市教育委員会教育次長
委員	金 田 信 子	国東市歴史体験学習館名誉館長兼特別顧問

<開催状況(内容)>

回	開 催 日	内 容
1	12月18日	平成23年度交流事業報告・平成26年度事業計画
2	1月21日	訪問のスケジュールについて

6. 協議会・委員会

1) 国東市歴史体験学習館協議会

体験学習館の運営・事業に関する諮問機関であり、学識経験者をはじめ地元小学校長、弥生のムラインストラクター等の代表者10名で構成されています。

本年度も当館主催事業には多数ご参加いただきました。また、協議会では、入館・体験者の増加対策や事業の周知方法など、当館が取り組むべき課題に関して貴重なご意見をいただきました。

<国東市歴史体験学習館協議会委員>

職名	氏名	構成	住所
会長	郷 司 信義	学識者	国東町
副会長	岩 光 治 美	学識者	武蔵町
委員	後 藤 博 正	学識者	国東町
委員	河 野 則 子	学識者	国東町
委員	西 田 文 代	弥生のムラ インストラクター代表	国東町
委員	中 野 茂	学識者	国東町
委員	松 本 一 成	地元区長代表（原区長）	国東町
委員	岡 松 寛	地元小学校長	国東町
委員	都 留 喜多男	国見中央公民館長	国見町
委員	高 橋 栄 司	安岐中央公民館長	安岐町

<活動内容>

回	開催日	内 容
1	6月2日	平成25年度事業報告・平成26年度事業計画
2	3月25日～26日	平成26年度視察研修（宮崎県飫肥城歴史資料館ほか）

2) 弥生のムラ 小中学校連絡協議会

小・中学校の「総合的な学習の時間」の導入により、児童たちが自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する能力を育てる学習活動が行われています。そこで、体験学習館を積極的に活用した学習活動の展開を図るべく、市内小中学校・幼稚園及び学校教育課と相互に協力し、円滑な学社連携を推進するため連絡協議会を開催しました。

会議では、「1泊2日古代への旅」などの体験学習とあわせて、安国寺集落遺跡の歴史を子どもたちが学ぶことの大切さや歴史資料等の貸出しについて意見が交わされました。

また、小・中学校の体験学習館利用の促進を図ることを目的として、発掘体験の実習も行いました。

<弥生のムラ 小中学校連絡協議会委員>

職名	学校名	氏名	職名	学校名	氏名
委員	国見中	河村美彰	委員	小原小	芹川郁美
委員	国東中	馬場隆幸	委員	旭日小	二宮京子
委員	武蔵中	田坂勝之	委員	武蔵東小	本多寿美子
委員	安岐中	桜木幸路	委員	武蔵西小	尾桐修
委員	竹田津小	田口幸裕	委員	安岐中央小	溝部富子
委員	伊美小	清水裕子	委員	安岐小	溝部剛
委員	熊毛小	末平誠	委員	学校教育課長	糸永敏明
委員	富来小	丸尾修彦	委員	幼稚園代表	有永洋子
委員	国東小	丹田康彦	委員	幼稚園代表	佐藤由美子

<活動内容>

回	開催日	内 容
1	6月10日	館利用について・平成26年度事業計画（案）・発掘体験実習

3) 弥生のムラ・インストラクター協議会

この協議会は、当館のボランティアスタッフ（22名）で構成され、弥生のムラ インストラクター養成講座やこれまでの生活で培った知識や技能、経験などを入館者に還元していただき、自らも充実した潤いのある豊かな生活を送る場として活動しています。本年度も、「弥生のムラ年中行事」や「くにさき古代祭り」をはじめ団体の体験指導や館活動に積極的且つ主体的に取り組んでいただきました。また、県内外の先進地視察研修により見識が深められ、活動意欲の向上が図られました。

<弥生のムラ・インストラクター協議会員>

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	西 田 文 代	会 長	12	海 原 明 子	
2	仲 村 文 博	副 会 長	13	今 井 洋 治	監 事
3	吉 武 久 志		14	今 井 スエ子	
4	金 丸 淑 子		15	財 前 妙 子	
5	郷 司 信 義		16	末 房 静 子	監 事
6	郷 司 紀 代		17	鶴 田 美智子	
7	宮 脇 智恵子		18	富 重 光 子	
8	橋 本 幸 子		19	福 田 克 彦	
9	吉 田 妙		20	金 田 信 子	
10	今 留 康 雄		21	清 成 輝 久	
11	松 原 久 子		22	末 房 祐一郎	

<活動内容>

回	活 動 日	内 容
1	4月13日	平成26年度総会
2	5月 3日	〈端午の節句〉「弥生のムラから初誕生」スタッフ
3	9月 7日	弥生のムラ くにさき古代祭り2014 スタッフ
4	10月26日	第24回夢咲き・くにさき・ふるさと祭り スタッフ
5	11月 2日	安岐町ふるさと祭り スタッフ
6	11月 9日	第25回くにみちよるちよる祭り スタッフ
7	11月16日	むさしおいで祭り スタッフ
8	12月 9日	インストラクター協議会視察研修（福岡県福岡市）
9	12月10日	〃
10	1月11日	〈七日正月〉スタッフ
11	2月28日	〈雛節句〉スタッフ
12	3月12日	インストラクター協議会視察研修（臼杵市）

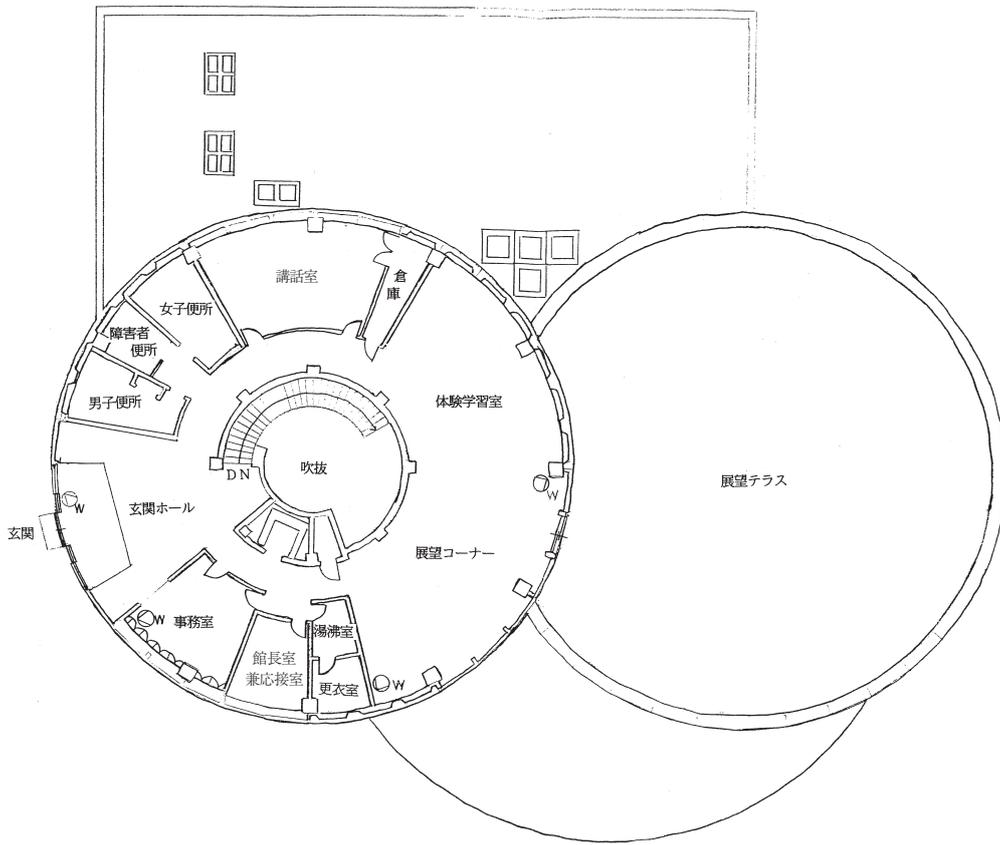
4) 国東市歴史体験学習館発掘体験場再生推進委員会

平成13年史跡安国寺集落遺跡整備事業の保存・整備理念に基づき、発掘体験を通じて郷土国東の歴史を深く学び、文化財の愛護精神を養い、郷土への誇りを構築する精神を培うことのできる施設として再生させるため、国東市教育委員会の諮問に応じて体験学習館の事業等につき協議、検討を行う「国東市歴史体験学習館発掘体験場再生推進委員会」を平成25年度に設置しました。

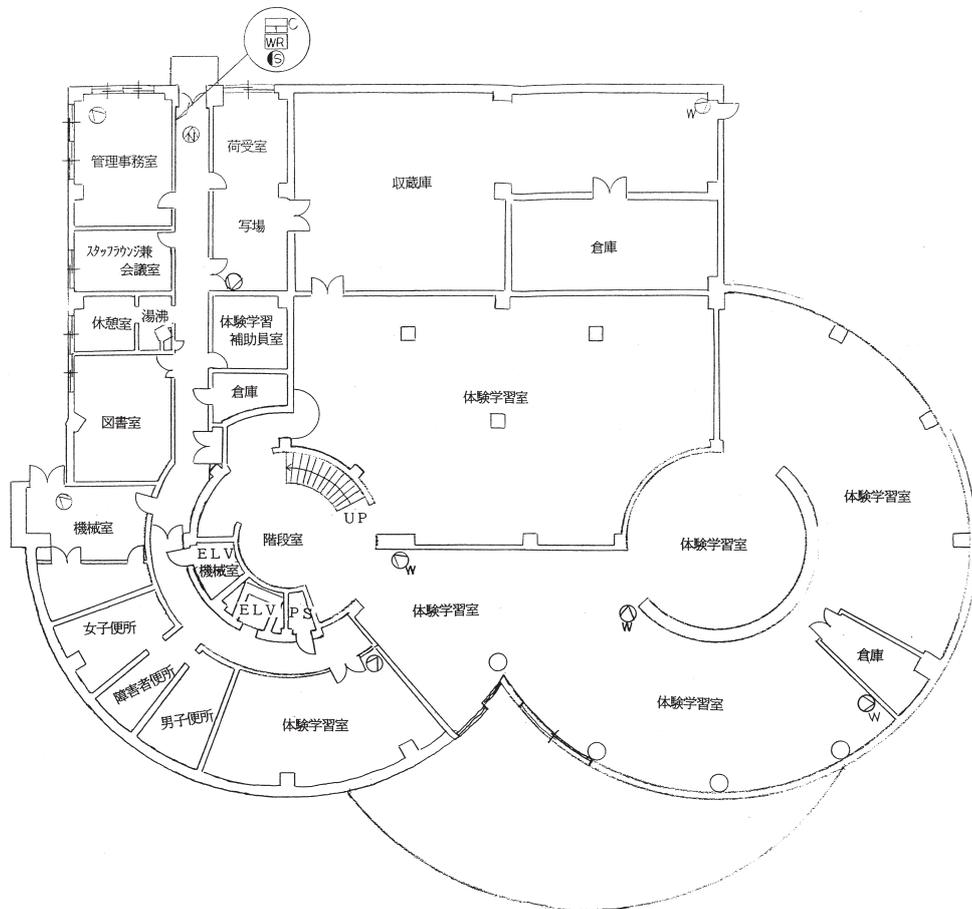
第2回再生推進委員会では、発掘体験場の活用に対する課題と解決策について協議を行い、第3回再生推進委員会では今後の活用計画について協議を行いました。

VI 施設の概要

敷地面積			
・指定地	約20,600㎡		
・隣接地	約22,500㎡	計	43,100㎡
体験学習館	1棟（鉄筋コンクリート造二階建て）		2,099㎡
発掘体験舎	1棟（鉄骨造鋼板葺き平屋建て）		346㎡
高床建物			
・住居	4棟（木造茅葺平屋建て）		45.33㎡
・倉庫	4棟（木造茅葺平屋建て）		20.86㎡
・集会施設	1棟（木造茅葺平屋建て）		8.46㎡
竪穴住居			
・丸形	2棟（木造茅葺平屋建て）		74.6㎡
・方形	2棟（木造茅葺平屋建て）		51.8㎡
水田	3枚（90㎡×3枚）		270㎡
生産広場	1ヶ所		380㎡
土舞台	1ヶ所（土舗装）		300㎡
弥生のはらっぱ	1ヶ所（張り芝）		3,500㎡
弥生の広場	1ヶ所（張り芝）		3,550㎡
弥生のせせらぎ	1ヶ所		48m
大溝			3,375㎡
弥生の森（遺跡出土種子を主とした樹木等の植栽）			
入館料等	・公園	無料	
	・歴史体験学習館	大人200円、子ども（小・中学生）100円 （20名以上団体 大人150円・子ども50円）	
開館時間	午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）		
休館日	月曜日及び祝日の翌日（土・日曜日を除く）、12月29日～1月4日		

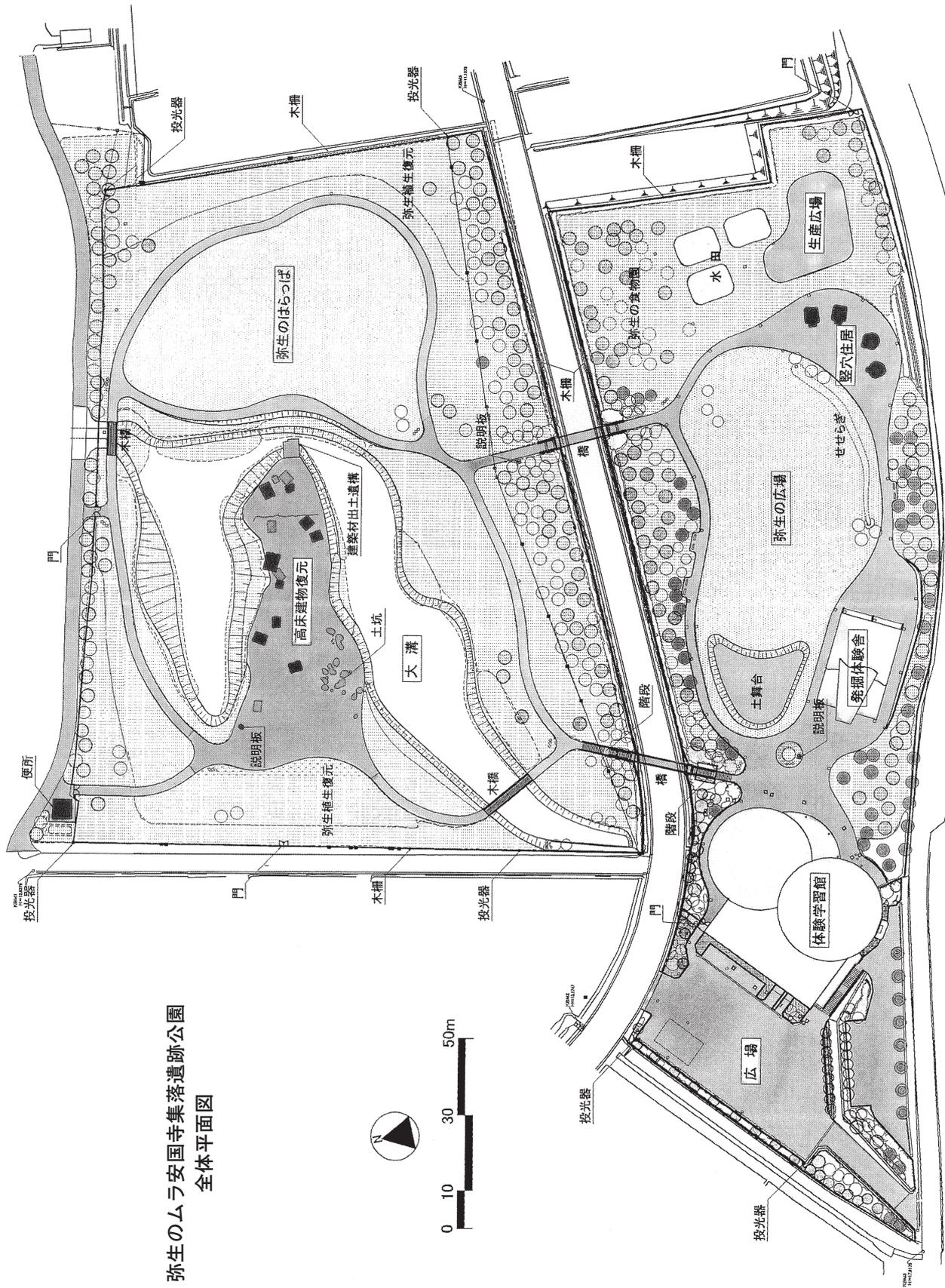


2 F



1 F

弥生のムラ安国寺集落遺跡公園
全体平面図



Ⅶ 平成 26 年度入館者・体験者数

国東市歴史体験学習館入館者数一覧

月	有 料						小計 (人)	無 料						月計 (人)
	個 人			団 体				免 除			館利用者			
	大人	小人	計	大人	小人	計		大人	小人	計	大人	小人	計	
4月	84	11	95	0	0	0	95	0	0	0	319	264	583	678
5月	174	22	196	36	24	60	256	0	0	0	871	278	1,149	1,405
6月	61	6	67	69	0	69	136	0	0	0	457	158	615	751
7月	68	13	81	0	0	0	81	13	113	126	412	204	616	823
8月	131	38	169	0	0	0	169	25	0	25	475	198	673	867
9月	81	6	87	6	14	20	107	0	0	0	3,353	1,170	4,523	4,630
10月	113	6	119	0	0	0	119	0	0	0	586	171	757	876
11月	156	9	165	39	14	53	218	0	0	0	762	393	1,155	1,373
12月	81	2	83	27	0	27	110	0	0	0	378	122	500	610
1月	56	2	58	0	0	0	58	0	0	0	467	233	700	758
2月	93	1	94	0	0	0	94	1	1	2	453	119	572	668
3月	152	3	155	0	0	0	155	0	0	0	438	63	501	656
合計	1,250	119	1,369	177	52	229	1,598	39	114	153	8,971	3,373	12,344	14,095

国東市歴史体験学習館体験者数一覧

月	内訳	鋳 造			勾 玉			土 器		火道具		火おこし		フナビ		編 布		古代食		織り機		石がま料理		薪		かすら		とんぼ玉		その他	合計 (人)
		1,000	500	無料	1,000	500	300	150	100	無料	300	無料	2,500	100	無料	100	300	無料	200	1,000	200	100	1,000	無料	300	無料					
4月						31						8																	39		
5月					3	137				14		54										7	8	1					224		
6月	1					130					1	9						4		15		1						161			
7月	4					80				13		15		22				56		6	59	3						258			
8月	1			1		142				1		5						24		3	21	1						199			
9月						74			272	2		1	7	200			277			26	33	2	71			300		1,265			
10月	5					71				1		1	32							63	27	2						202			
11月						132						32								42	50	2						258			
12月				3		108				4		33					5					3						158			
1月						24				3		11			21													59			
2月						9						2																11			
3月	2					26						3																31			
年間合計	13				7	964			272	38		8	206	200	22	23	277	89		162	198	15	71			300		2,865			

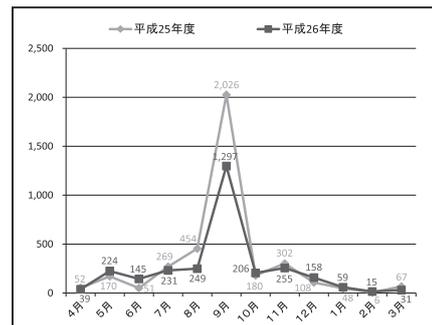
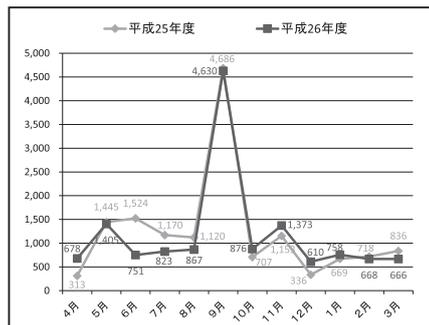
平成 25 年度・26 年度 利用者比較表

入館者比較

平成 25 年度		平成 26 年度	
入館者数		入館者数	
4月	313	4月	678
5月	1,445	5月	1,405
6月	1,524	6月	751
7月	1,170	7月	823
8月	1,120	8月	867
9月	4,686	9月	4,630
10月	707	10月	876
11月	1,153	11月	1,373
12月	336	12月	610
1月	669	1月	758
2月	718	2月	668
3月	836	3月	666
合計	14,677	合計	14,105

体験者比較

平成 25 年度		平成 26 年度	
体験者数		体験者数	
4月	52	4月	39
5月	170	5月	224
6月	51	6月	145
7月	269	7月	231
8月	454	8月	249
9月	2,026	9月	1,297
10月	180	10月	206
11月	302	11月	255
12月	108	12月	158
1月	48	1月	59
2月	6	2月	15
3月	67	3月	31
合計	3,733	合計	2,909



Ⅷ 収蔵資料

1) 平成 26 年度寄贈図書団体

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月	26年度	備考
10688	京都府埋蔵文化財情報 第 123 号	公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター	H26.4	1	
10689	大村市文化財調査報告 第 37 集 『大村市 市内遺跡発掘調査概報 6』	大村市教育委員会 文化振興課	H26.4	2	
10690	国指定史跡「宗像神社境内」国指定天然記念物「沖の島原始林」保存管理計画書	宗像市教育委員会 文化財係	H26.4	3	
10691	『万葉古代学研究年報』第 12 号	奈良県立万葉文化館	H26.4	4	
10692	古代史シンポジウム『6 世紀の九州島 ミヤケと渡来人』記録集	嘉麻市教育委員会 生涯学習課文化財係	H26.4	5	
10693	『国立歴史民俗博物館三十年史』	国立歴史民俗博物館 管理部総務課総務係	H26.4	6	
10694	『市内遺跡詳細分布調査報告書』宗像市文化財調査報告書 第 63 集	宗像市教育委員会 文化財係	H26.4	7	
10695	『大島御嶽山遺跡』宗像市文化財調査報告書 第 64 集	宗像市教育委員会 文化財係	H26.4	8	
10696	『桜京古墳Ⅱ』宗像市文化財調査報告書 第 65 集	宗像市教育委員会 文化財係	H26.4	9	
10697	『さつき松原遺跡』宗像市文化財調査報告書 第 66 集	宗像市教育委員会 文化財係	H26.4	10	
10698	『総社市埋蔵文化財調査年報』21	総社市教育委員会 文化課文化財係	H26.4	11	
10699	第 229 集 向原中尾第 2 遺跡 (第 3 次調査) 向原中尾第 5 遺跡 向原中尾第 6 遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	H26.4	12	
10700	第 230 集 岡遺跡 (第 16 次調査) 馬込遺跡第 2 地点	宮崎県埋蔵文化財センター	H26.4	13	
10701	第 231 集 上三輪小切畑第 1 遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	H26.4	14	
10702	第 232 集 埋蔵文化財資料活用推進事業報告書	宮崎県埋蔵文化財センター	H26.4	15	
10703	『前野良沢 評伝』	大分県立先哲史料館	H26.4	16	
10704	『原の辻遺跡』長崎県埋蔵文化財センター研究紀要 第 12 集	長崎県教育庁 長崎県埋蔵文化財センター	H26.4	17	
10705	『平成 22・23・24 年度大牟田市市内遺跡発掘調査報告書』(大牟田市文化財調査報告書第 68 集)	大牟田市企画総務部 世界遺産登録・文化財室	H26.4	18	
10706	『奴山正園古墳』福津市文化財調査報告書第 6 集	福津市教育委員会 教育総務課文化財係	H26.4	19	
10707	『津屋崎古墳群Ⅲ』福津市文化財調査報告書第 7 集	福津市教育委員会 教育総務課文化財係	H26.4	20	
10708	新富町文化財調査報告書第 66 集 平成 25 年度町内遺跡発掘調査概要報告書『町内遺跡』30	新富町教育委員会 生涯学習課	H26.4	21	
10709	新富町文化財調査報告書第 67 集 国指定「新田原古墳群」史跡整備に伴う発掘調査報告書 (1) 百足塚古墳 (新田原 38 号墳) 新田原 62・63・210 号墳	新富町教育委員会 生涯学習課	H26.4	22	
10710	新富町文化財調査報告書第 68 集 国指定「新田原古墳群」史跡整備に伴う発掘調査報告書 (17) 「祇園原古墳群」17	新富町教育委員会 生涯学習課	H26.4	23	
10711	都城市文化財調査報告書 第 111 集『真米田遺跡・七日市前遺跡』	都城市教育委員会 文化財課	H26.4	24	
10712	都城市文化財調査報告書 第 112 集『川原谷出水遺跡』	都城市教育委員会 文化財課	H26.4	25	
10713	国指定史跡『大島島田遺跡～平安時代の居宅跡～』	都城市教育委員会 文化財課	H26.4	26	
10714	玉名市文化財調査報告第 27 集 「伊倉城跡」	玉名市教育委員会 文化課文化財係	H26.4	27	
10715	『山口大学埋蔵文化財資料館年報一平成 22 年度一』	山口大学 埋蔵文化財資料館	H26.4	28	
10716	『山口大学埋蔵文化財資料館通信第 24 号 てらこや埋文 平成 26 年』	山口大学 埋蔵文化財資料館	H26.4	29	
10717	『山口大学 ML 連携事業報告 平成 25 年度展示テーマ「再生」』	山口大学 埋蔵文化財資料館	H26.4	30	
10718	『太郎丸遺跡第 2 地点』福津市文化財調査報告書第 3 集	福津市教育委員会 教育総務課文化財係	H26.4	31	
10719	史料館研究紀要 第 18 号	大分県立先哲史料館	H26.4	32	2 部
10720	収蔵史料目録 7 -2014.3-	大分県立先哲史料館	H26.4	33	2 部
10721	広島大学大学院文学研究科「帝釈峡遺跡群発掘調査室年報 XX viii」考古学研究室紀要第 6 号	広島大学大学院文学研究科 帝釈峡遺跡群発掘調査室 考古学研究室	H26.4	34	
10722	米竹遺跡 6 第 10 次調査 高齢者福祉施設建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	大分市教育委員会	H26.4	35	
10723	ミュージアム県ながさき 第 3 号	長崎県文化観光物産局文化振興課 文化施設振興班	H26.4	36	
10724	中央大学資料集 第 26 集	中央大学史料委員会専門委員会	H26.4	37	
10725	明治大学博物館 研究報告 第 19 号	明治大学博物館	H26.4	38	
10726	清良記シンポジウム 鬼北地域に見る国境の戦国社会	鬼北町教育委員会	H26.4	39	
10727	廣瀬淡窓 評伝	大分県立先哲史料館	H26.4	40	
10728	南蛮屏風の世界～描かれた都市の賑わい～	大分市歴史資料館	H26.4	41	
10729	一石有響	駒澤探道	H26.4	42	
10730	高知県立歴史民俗資料館年報 平成 24 年度 No.22	高知県立歴史民俗資料館	H26.4	43	
10731	雲仙市文化財調査報告書 第 13 集 小路遺跡	長崎県雲仙市教育委員会	H26.4	44	
10732	雲仙市の埋蔵文化財について～瑞穂町伊古遺跡の発掘調査～	長崎県雲仙市教育委員会	H26.4	45	
10733	雲仙市文化財調査報告書 第 12 集 佃遺跡Ⅱ	長崎県雲仙市教育委員会	H26.4	46	
10734	大分県公文書館だより 平成 26 年 3 月 21 号	大分県公文書館	H26.4	47	
10735	港区埋蔵文化財調査年報 11	港区教育委員会	H26.5	48	
10736	豊後日出藩木下家屋敷跡遺跡発掘調査報告書	日本土地建物株式会社/港区教育委員会/共和開発株式会社	H26.5	49	
10737	豊後森藩久留島家・丹波亀山藩松平家屋敷跡遺跡発掘調査報告書	港区教育委員会	H26.5	50	
10738	生業北遺跡 2 女塚遺跡 うきは市文化財調査報告書第 19 集	うきは市教育委員会	H26.5	51	
10739	研究紀要 第 20 号	千葉市立郷土博物館	H26.5	52	
10740	清水川六反田遺跡	米子市文化財団 米子市埋蔵文化財調査室	H26.5	53	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月	26年度	備考
10741	境北井塔遺跡	米子市文化財団 米子市埋蔵文化財調査室	H26.5	54	
10742	野上城跡・三部長籠寺谷タラ跡	米子市文化財団 米子市埋蔵文化財調査室	H26.5	55	
10743	清水側御崎前遺跡・福成大坪上遺跡	米子市文化財団 米子市埋蔵文化財調査室	H26.5	56	
10744	米子市埋蔵文化財調査室年報 1	米子市文化財団 米子市埋蔵文化財調査室	H26.5	57	
10745	米子市埋蔵文化財センター・福市考古資料館年報 2	米子市文化財団 米子市埋蔵文化財調査室	H26.5	58	
10746	米子市埋蔵文化財センター・福市考古資料館年報 3	米子市文化財団 米子市埋蔵文化財調査室	H26.5	59	
10747	米子市埋蔵文化財調査室年報 14	米子市文化財団 米子市埋蔵文化財調査室	H26.5	60	
10748	陣床遺跡佐野原遺跡	熊本県菊池市教育委員会 生涯学習課 文化振興課	H26.5	61	
10749	思文閣古書資料目録 第 237 号	思文閣出版 古書部	H26.5	62	
10750	北九州市立自然史・歴史博物館研究報告 B 類歴史 第 11 号	北九州市立自然史・歴史博物館	H26.5	63	
10751	北九州市の宝もの	いのちのたび博物館	H26.5	64	
10752	北九州市立自然史・歴史博物館	いのちのたび博物館	H26.5	65	
10753	天手長男神社遺跡 市史跡 カラカミ遺跡 2 次	壱岐市教育委員会	H26.5	66	
10754	愛媛大学埋蔵文化財調査室年報 2012 年度	愛媛大学埋蔵文化財調査室	H26.5	67	
10755	文京遺跡Ⅶ-4	愛媛大学埋蔵文化財調査室	H26.5	68	
10756	平塚市博物館年報 No.37	平塚市博物館	H26.5	69	
10757	平塚市博物館研究報告 自然と文化 No.37	平塚市博物館研究報告	H26.5	70	
10758	文京遺跡Ⅶ-3	愛媛大学埋蔵文化財調査室	H26.5	71	
10759	豊後大野市内遺跡発掘調査概要報告書 4	豊後大野市歴史民俗資料館	H26.5	72	
10760	大分の中世石造遺物 第 2 集	大分県教育長埋蔵文化財センター	H26.5	73	
10761	大分県埋蔵文化財年報 22	大分県教育庁埋蔵文化財センター	H26.5	74	
10762	大分県遺跡発掘調査概要 17	大分県教育庁埋蔵文化財センター	H26.5	75	
10763	大分の中世石造遺物	大分県教育庁埋蔵文化財センター	H26.5	76	
10764	志津里遺跡 B 地区 4～6 次発掘調査報告書	大分県教育庁埋蔵文化財センター	H26.5	77	
10765	高畑遺跡 2	大分県教育庁埋蔵文化財センター	H26.5	78	
10766	北屋敷ツル遺跡・石風呂遺跡・由布川小学校遺跡	大分県教育庁埋蔵文化財センター	H26.5	79	
10767	古市下遺跡・古市上遺跡	大分県教育庁埋蔵文化財センター	H26.5	80	
10768	加原遺跡	大分県教育庁埋蔵文化財センター	H26.5	81	
10769	梅牟礼遺跡天神ノ下地区 梅牟礼遺跡掃木地区 曳地館跡 元越遺跡	大分県教育庁埋蔵文化財センター	H26.5	82	
10770	西株大迫遺跡・春畑遺跡・カシミ遺跡・今成館跡・木内遺跡・丸尾城跡	大分県教育庁埋蔵文化財センター	H26.5	83	
10771	東八田地区遺跡群 築上町文化財調査報告書第 9 集	築上町教育委員会	H26.5	84	
10772	築上城跡 築上町文化財調査報告書第 10 集	築上町教育委員会	H26.5	85	
10773	築上町内遺跡等分布地図 平成 24 年 3 月	築上町教育委員会	H26.5	86	
10774	鬼木鉾立遺跡 久路土樋掛遺跡	豊前市教育委員会	H26.5	87	
10775	国史跡 求菩提山 北谷・中谷坊跡 / 鬼石坊	豊前市教育委員会	H26.5	88	
10776	永久笠田遺跡 豊前市文化財調査報告書 第 33 集	豊前市教育委員会	H26.5	89	
10777	大西遺跡 下大西遺跡 豊前市文化財調査報告書 第 34 集	豊前市教育委員会	H26.5	90	
10778	平成 24・25 年度 九州産業大学美術館年度報告書 No.6	九州産業大学美術館	H26.6	91	
10779	新潟県上越市 市内遺跡発掘調査概要報告書	上越市教育委員会	H26.6	92	
10780	芦刈の民話	佐賀県小城市教育委員会	H26.6	93	
10781	丁永遺跡 天神軒遺跡 ハッ戸遺跡	佐賀県小城市教育委員会	H26.6	94	
10782	小城市内遺跡 4 小城市文化財調査報告書 第 24 集	佐賀県小城市教育委員会	H26.6	95	
10783	ハッ戸遺跡 小城市文化財調査報告書 第 25 集	佐賀県小城市教育委員会	H26.6	96	
10784	船迫遺跡・高吉 B 遺跡 (志布志市志布志町)	鹿児島県立埋蔵文化センター	H26.6	97	
10785	前原和田遺跡 (霧島市福山町)	鹿児島県立埋蔵文化センター	H26.6	98	
10786	カメコ遺跡 (大島郡伊仙町)	鹿児島県立埋蔵文化センター	H26.6	99	
10787	中郡遺跡群 (出水市野田町)	鹿児島県立埋蔵文化センター	H26.6	100	
10788	堀之内遺跡 (薩摩川内市)	鹿児島県立埋蔵文化センター	H26.6	101	
10789	日本民俗学 278	日本民俗学会	H26.6	102	
10790	長者屋敷官衛遺跡 中近世城館確認調査 中津城跡 25 次調査 市内試掘確認調査	中津市教育委員会	H26.6	103	
10791	古墳壁画の保存活用に関する検討会 装飾古墳ワーキンググループ報告書	古墳壁画の保存活用に関する検討会 装飾古墳ワーキンググループ	H26.6	104	
10792	埋蔵文化財ニュース 154	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所長	H26.6	105	
10793	埋蔵文化財ニュース 155	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所長	H26.6	106	
10794	埋蔵文化財ニュース 156	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所長	H26.6	107	
10795	埋蔵文化財ニュース 157	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所長	H26.6	108	
10796	咸宜園教育研究センター研究紀要 第 1 号	日田市教育委員会	H26.6	109	2 冊

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月	26年度	備考
10797	咸宜園教育研究センター研究紀要 第2号	日田市教育委員会	H26.6	110	2冊
10798	咸宜園教育研究センター研究紀要 第3号	日田市教育委員会	H26.6	111	2冊
10799	中津市文化財調査報告第65集 中津城下町遺跡寺町地区	中津市教育委員会	H26.6	112	
10800	中津市文化財調査報告第67集 佐知遺跡高原地区	中津市教育委員会	H26.6	113	
10801	中津市文化財調査報告第68集 中津城下町遺跡11次調査	中津市教育委員会	H26.6	114	
10802	中津市文化財調査報告第69集 中津城下町遺跡18次調査	中津市教育委員会	H26.6	115	
10803	第507集 城野遺跡10(6区の調査)	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	116	
10804	第508集 愛宕山横穴群	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	117	
10805	第509集 加用遺跡第2地点	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	118	
10806	第510集 山田遺跡3(4区)	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	119	
10807	第511集 三郎丸遺跡第3地点1(1A・1E区)	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	120	
10808	第512集 三郎丸遺跡第3地点2(1C・1D区)	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	121	
10809	第513集 三郎丸遺跡第3地点3(1B・1F①・1F②区)	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	122	
10810	第514集 三郎丸遺跡第3地点4(2区)	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	123	
10811	第515集 北方遺跡第13次調査	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	124	
10812	第516集 京町遺跡第10地点	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	125	
10813	第517集 上ノ原遺跡第2地点	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	126	
10814	第518集 潤崎遺跡第10地点	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	127	
10815	第519集 水町遺跡第5地点	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	128	
10816	第520集 瀬坂遺跡第2地点	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	129	
10817	第521集 下石田中尾遺跡	北九州市立埋蔵文化財センター	H26.6	130	
10818	関西大学名品万華鏡 館館選イチョシ!	関西大学博物館	H26.6	131	
10819	阡陵 第68号	関西大学博物館	H26.6	132	
10820	関西大学博物館紀要 第20号	関西大学博物館	H26.6	133	
10821	平成25年度 鳥取市内遺跡発掘調査概要報告書	鳥取市教育委員会 文化財課	H26.6	134	
10822	史跡鳥取城跡附太閤ヶ平発掘調査報告書Ⅱ	鳥取市教育委員会 文化財課	H26.6	135	
10823	九州歴史資料館 研究論集39	九州歴史資料館	H26.6	136	
10824	九歴だより No.39	九州歴史資料館	H26.6	137	
10825	佐伯城下町遺跡 山中家屋敷跡	佐伯市教育委員会	H26.6	138	
10826	梅牟礼城跡関連遺跡発掘調査報告書	佐伯市教育委員会	H26.6	139	
10827	佐伯城跡測量調査報告書 佐伯市内遺跡試掘確認調査報告書	佐伯市教育委員会	H26.6	140	
10828	登録有形文化財建造物目録(平成26年5月)	文化庁文化財部参事官(建造物担当)	H26.6	141	
10829	別府市 市内遺跡確認調査報告書-平成24年度調査の記録-	別府市教育委員会	H26.6	142	
10830	薩摩川内市川内歴史資料館年報 平成24年度	薩摩川内市川内歴史資料館	H26.6	143	
10831	川内歴史資料館 用覧~30年の歩み~	薩摩川内市川内歴史資料館	H26.6	144	
10832	重住遺跡第2地点 北九州市文化財調査報告書 第135集	北九州市市民文化スポーツ局文化振興課	H26.6	145	
10833	高津尾遺跡28区 北九州市文化財調査報告書 第136集	北九州市市民文化スポーツ局文化振興課	H26.6	146	
10834	八旗神社古墳群 北九州市文化財調査報告書 第137集	北九州市市民文化スポーツ局文化振興課	H26.6	147	
10835	山王山古墳 飯塚市文化財調査報告書 第45集	飯塚市教育委員会 文化財保護課	H26.6	148	
10836	飯塚市内埋蔵文化財試掘・確認調査報告書	飯塚市教育委員会 文化財保護課	H26.6	149	
10837	日向国府跡 西都市埋蔵文化財発掘調査報告書 第66集	宮崎県西都市教育委員会	H26.6	150	
10838	平成25年度 西都原古墳研究所・年報 第28号	宮崎県西都市教育委員会	H26.6	151	
10839	平成25年度 大分県立芸術会館年報	大分県立芸術会館	H26.6	152	
10840	陶匱 第27号	山口県埋蔵文化財センター	H26.6	153	
10841	おおいた歴博 No.44 うつわ-おおいたの食文化とうつわ	大分県立歴史博物館	H26.6	154	
10842	大分県立歴史博物館年報2013	大分県立歴史博物館	H26.6	155	
10843	豊後国山香郷の調査 資料編2(付図)	大分県立歴史博物館	H26.6	156	
10844	大分県内遺跡における出土遺物の保存処理	大分県立歴史博物館	H26.6	157	
10845	ムラのお医者様-近代の地域医療と社会-	大分県立歴史博物館	H26.6	158	
10846	大分県立歴史博物館 研究紀要15	大分県立歴史博物館	H26.6	159	
10847	豊後国山香郷の調査 資料編2	大分県立歴史博物館	H26.6	160	
10848	太宰府の文化財第118集 宝満山総合報告書	太宰府市教育委員会	H26.7	161	
10849	太宰府の文化財第120集 太宰府・国分地区遺跡群3	太宰府市教育委員会	H26.7	162	
10850	太宰府の文化財第121集 原遺跡3	太宰府市教育委員会	H26.7	163	
10851	太宰府の文化財第122集 太宰府条坊跡44	太宰府市教育委員会	H26.7	164	
10852	泉南市遺跡群発掘調査報告書XXXI 泉南市文化財調査報告書第54集	泉南市教育委員会	H26.7	165	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月	26年度	備考
10853	民具研究 第149号	日本民具学会	H26.7	166	
10854	研究紀要16	港区立港郷土資料館	H26.7	167	
10855	港区指定文化財	港区立港郷土資料館	H26.7	168	
10856	港郷土資料館へ行ってみよう 第11号	港区立港郷土資料館	H26.7	169	
10857	資料館だより 第73号	港区立港郷土資料館	H26.7	170	
10858	地域創造レター 7月号	一般財団法人 地域創造	H26.7	171	
10859	国立歴史民俗博物館研究報告 第184集	国立歴史民俗博物館 管理部研究協力課研究教育係	H26.7	172	
10860	近代遺跡調査報告書-軽工業- 第一分冊	文化庁文化財部記念物課	H26.7	173	
10861	市内遺跡発掘調査報告書Ⅷ	平戸市教育委員会	H26.7	174	
10862	国立歴史民俗博物館研究報告 第181集	国立歴史民俗博物館 管理部研究協力課研究教育係	H26.7	175	
10863	民具マンスリー 第47巻1号	神奈川大学日本常民文化研究所	H26.7	176	
10864	民具マンスリー 第47巻2号	神奈川大学日本常民文化研究所	H26.7	177	
10865	民具マンスリー 第47巻3号	神奈川大学日本常民文化研究所	H26.7	178	
10866	神奈川大学日本常民文化研究所2014	神奈川大学日本常民文化研究所	H26.7	179	
10867	国立歴史民俗博物館研究報告 開館30周年記念論文集Ⅱ	国立歴史民俗博物館 管理部研究協力課研究教育係	H26.7	180	
10868	国立歴史民俗博物館研究報告 第186集	国立歴史民俗博物館 管理部研究協力課研究教育係	H26.7	181	
10869	市内遺跡発掘調査事業報告書 第8集 別府遺跡群2 別府塚原遺跡の調査-	大分県宇佐市教育委員会	H26.7	182	
10870	市内遺跡発掘調査事業報告書 第9集 別府遺跡群3	大分県宇佐市教育委員会	H26.7	183	
10871	市内遺跡発掘調査概報22-平成25年度調査の概要-	大分県宇佐市教育委員会	H26.7	184	
10872	市内遺跡発掘調査概報21-平成24年度調査の概要-	大分県宇佐市教育委員会	H26.7	185	
10873	熊本大学埋蔵文化財調査センター年報2012年度 19	熊本大学埋蔵文化財調査センター	H26.7	186	
10874	熊本大学構内遺跡発掘調査報告X	熊本大学埋蔵文化財調査センター	H26.7	187	
10875	伊倉遺跡(亀の甲地区) 下関市文化財調査報告書36	下関市教育委員会	H26.7	188	
10876	多久市内遺跡発掘調査報告書(5) 平成16年度~17年度の調査	多久市教育委員会	H26.7	189	
10877	博物館年報 平成25年度 No.19	玉名市立歴史博物館ころびア	H26.7	190	
10878	羽田遺跡4	大分市教育委員会	H26.7	191	
10879	府内城・城下町跡10	大分市教育委員会	H26.7	192	
10880	大友府内18	大分市教育委員会	H26.7	193	
10881	大道遺跡群7	大分市教育委員会	H26.7	194	
10882	横尾遺跡8	大分市教育委員会	H26.7	195	
10883	大友府内19	大分市教育委員会	H26.7	196	
10884	米竹遺跡6	大分市教育委員会	H26.7	197	
10885	大分市埋蔵文化財調査概要報告2013	大分市教育委員会	H26.7	198	
10886	平成25年度 日田市埋蔵文化財年報	日田市教育委員会	H26.8	199	
10887	朝日の遺跡Ⅱ	日田市教育委員会	H26.8	200	
10888	吹上Ⅵ-自然科学分析調査の記録・調査の総括-	日田市教育委員会	H26.8	201	
10889	慈眼山遺跡10次 日田市埋蔵文化財調査報告書第113集	日田市教育委員会	H26.8	202	
10890	赤迫遺跡G区元宮遺跡1・2・6次 市内遺跡発掘調査報告13 日田市埋蔵文化財調査報告書第114集	日田市教育委員会	H26.8	203	
10891	長迫遺跡B地点 日田市埋蔵文化財調査報告書第115集	日田市教育委員会	H26.8	204	
10892	地域創造レター 8月号	財団法人 地域創造	H26.8	205	
10893	埋蔵文化財調査要覧 平成26年度	日本文化財保護協会	H26.8	206	
10894	災後における地域の公立文化施設の役割に関する調査研究報告書・文化的 commons の形成に向けて	財団法人 地域創造	H26.8	207	
10895	明治大学博物館 年報2013年度	明治大学博物館	H26.8	208	
10896	中原遺跡Ⅷ(第1分冊)	佐賀県教育委員会	H26.8	209	
10897	中原遺跡Ⅷ(第2分冊)	佐賀県教育委員会	H26.8	210	
10898	2011・2013年度 埋蔵文化財発掘調査報告書	河合町教育委員会	H26.8	211	
10899	高槻市文化財年報 平成24年度	高槻市埋蔵文化財調査センター	H26.8	212	
10900	旧久留島氏庭園保存管理計画書	玖珠町教育委員会	H26.8	213	
10901	浅草寺 佛教文化講座 平成二十五年度	浅草寺 教化部	H26.8	214	
10902	群馬県立歴史博物館紀要	群馬県立歴史博物館	H26.8	215	
10903	小郡市文化財調査報告書第286集 上岩田遺跡Ⅵ	小郡市教育委員会	H26.8	216	
10904	小郡市文化財調査報告書第284集 三沢遺跡	小郡市教育委員会	H26.8	217	
10905	小郡市文化財調査報告書第283集 上岩田遺跡14	小郡市教育委員会	H26.8	218	
10906	小郡市文化財調査報告書第282集 福堂町遺跡10	小郡市教育委員会	H26.8	219	
10907	小郡市文化財調査報告書第281集 西島遺跡8	小郡市教育委員会	H26.8	220	
10908	小郡市文化財調査報告書第280集 大板井遺跡26・27	小郡市教育委員会	H26.8	221	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月	26年度	備考
10909	小郡市文化財調査報告書第279集 大板井遺跡25	小郡市教育委員会	H26.8	222	
10910	小郡市文化財調査報告書第278集 小坂井屋敷遺跡5	小郡市教育委員会	H26.8	223	
10911	小郡市文化財調査報告書第277集 上岩田遺跡V	小郡市教育委員会	H26.8	224	
10912	筑紫野市歴史博物館年報14(平成24年度)	筑紫野市歴史博物館	H26.9	225	
10913	栗東市埋蔵文化財調査報告2012(平成24)年度年報	栗東市教育委員会	H26.9	226	
10914	栗東市はっくつ2013	栗東市教育委員会	H26.9	227	
10915	栗東市遺跡めぐりマップvol.2 金勝寺 金勝地区	栗東市教育委員会	H26.9	228	
10916	平成26年度企画展 登場!大型建物-近江の弥生集落-	栗東市体育協会 栗東歴史民俗博物館	H26.9	229	
10917	日本民俗学279	日本民俗学会	H26.9	230	
10918	平成25年年度文化遺産を活かした地域活性化事業 被災時復旧対策マップ作成事業 報告書	大分県建築士会	H26.9	231	
10919	地域創造レター9月号No.233	一般財団法人 地域創造	H26.9	232	
10920	国東半島の山岳霊場遺跡 資料集	九州歴史資料館学芸調査室内	H26.9	233	
10921	研究紀要 第18号	下関市立考古博物館	H26.9	234	
10922	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第233集 駄小屋遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター-所長	H26.9	235	
10923	第29回日本の海洋画展 海に生きる者の絵画展	全日本海員福祉センター	H26.9	236	
10924	民具マンスリー 第47巻4号 2014.7	神奈川大学日本常民文化研究所	H26.9	237	
10925	民具マンスリー 第47巻5号 2014.8	神奈川大学日本常民文化研究所	H26.9	238	
10926	民具マンスリー 第47巻6号 2014.9	神奈川大学日本常民文化研究所	H26.9	239	
10927	収蔵資料目録 歴史14 善光寺信仰関係資料	長野市立博物館	H26.9	240	
10928	収蔵資料目録 歴史15 購入資料(3) 野本家文書	長野市立博物館	H26.9	241	
10929	博物館だより 第87号 2013.9.20	長野市立博物館	H26.9	242	
10930	博物館だより 第88号 2013.12.20	長野市立博物館	H26.9	243	
10931	博物館だより 第89号 2014.3.28	長野市立博物館	H26.9	244	
10932	博物館だより 第90号 2014.6.27	長野市立博物館	H26.9	245	
10933	長野市博物館 紀要 第15号(人文系)	長野市立博物館	H26.9	246	
10934	長野市博物館 紀要 第15号(自然系)	長野市立博物館	H26.9	247	
10935	文化・芸術を活かした地域づくり研修	一般財団法人 地域創造	H26.9	248	
10936	吉竹遺跡II	清水不動産サービス、石川県小松市教育委員会	H26.9	249	
10937	小松市内遺跡発掘調査報告書X	石川県小松市教育委員会	H26.9	250	
10938	大川遺跡発掘調査報告書	石川県小松市教育委員会	H26.9	251	
10939	八日市地方遺跡II 第1部遺構編 第2部石器編	石川県小松市教育委員会	H26.9	252	
10940	思文閣古書資料目録 第二百三十九号	思文閣出版	H26.9	253	
10941	近世以前の土木・産業遺産	岡山大学大学院教授 馬場俊介	H26.10	254	
10942	地域創造レター10月号	地域創造	H26.10	255	
10943	国立歴史民俗博物館研究報告 第187集	国立歴史民俗博物館	H26.10	256	
10944	京都府埋蔵文化財情報 第124号	京都府埋蔵文化財調査研究センター	H26.10	257	
10945	芸振 2014年9月20日発行	大分県芸術文化振興会議	H26.10	258	
10946	大分県文化50年のあゆみ	挟間久	H26.10	259	
10947	愛比売 平成25年度年報	愛媛県埋蔵文化財センター	H26.10	260	
10948	紀要愛媛 第10号	愛媛県埋蔵文化財センター	H26.10	261	
10949	「魂の書」小坂奇石展	牧 泰 濤	H26.10	262	
10950	第12回大分アジア彫刻展	大分アジア彫刻展実行委員会	H26.10	263	
10951	筑前高鳥居城跡II	須恵町教育委員会	H26.11	264	
10952	鶴殿石仏群保存対策調査報告書	唐津市教育委員会	H26.11	265	
10953	第49回全国史跡整備市町村協議会大会資料	宇和島市	H26.11	266	
10954	第50回全国史跡整備市町村協議会大会 エクスカーション資料	宇和島市	H26.11	267	
10955	「記念物・文化的景観」マネジメント支援事業	文化庁文化財部記念物課	H26.11	268	
10956	関西大学博物館彙報「阡陵」第69号	関西大学博物館	H26.11	269	
10957	適正な埋蔵文化財行政を担う体制等の構築について(報告)	文化庁	H26.11	270	
10958	資料館だより 第74号	港区立港郷土資料館	H26.11	271	
10959	港郷土資料館館報32(平成25年度版・2013年度版)	港区立港郷土資料館	H26.11	272	
10960	長野県安曇野市 穂高古墳群 2013年度発掘調査報告書	國學院大学文学部考古学研究所	H26.11	273	
10961	秋田県秋田市 石倉岱遺跡 2012年度発掘調査報告書	國學院大学文学部考古学研究所	H26.11	274	
10962	『宮ノ前遺跡A・柏木宮ノ元遺跡』筑前町文化財調査報告 第17集(上)	筑前町教育委員会	H26.11	275	
10963	『宮ノ前遺跡A・柏木宮ノ元遺跡』筑前町文化財調査報告 第17集(下)	筑前町教育委員会	H26.11	276	
10964	『若宮古墳群』筑前町文化財調査報告 第18集	筑前町教育委員会	H26.11	277	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月	26年度	備考
10965	キリシタン墓と中国人墓にみる大航海時代の外来墓制に関する基礎的研究	別府大学文学部	H26.12	278	
10966	佐賀県の中近世城館 第3集 各説編2(小城・杵島・藤津地区)	佐賀県教育委員会	H26.12	279	
10967	佐賀県内遺跡確認調査報告書30 佐賀県文化財調査報告書205集	佐賀県教育委員会	H26.12	280	
10968	国立歴史民俗博物館 年報10	国立歴史民俗博物館	H26.12	281	
10969	九州に残った豊臣氏 豊後の国・日出藩主木下家と北政所	日出町役場 政策推進課	H26.12	282	
10970	民具研究 第150号	日本民具学会	H26.12	283	
10971	平成26年度特別展 九州の戦国	大分県立歴史博物館	H26.12	284	
10972	免ヶ平古墳出土品	大分県立歴史博物館	H26.12	285	
10973	平成26年度企画展 桃源郷-心をあらわす、文化をつなぐ-	大分県立歴史博物館	H26.12	286	
10974	平成26年12月 和の史 思文閣古書資料目録 第240号	株式会社思文閣出版 古書部	H26.12	287	
10975	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第81集「佐賀市埋蔵文化財確認調査報告書2011年度」	佐賀市教育委員会	H26.12	288	
10976	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第82集「高尾井手遺跡1区の調査」	佐賀市教育委員会	H26.12	289	
10977	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第83集「春日丘遺跡9区・10区の調査」	佐賀市教育委員会	H26.12	290	
10978	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第84集「醫王山石長寺」	佐賀市教育委員会	H26.12	291	
10979	東名シンポジウム2013 貝と骨からわかる縄文人の素顔 貝塚に残されたもの(資料集)	佐賀市教育委員会	H26.12	292	
10980	東名シンポジウム2014 貝と骨からわかる縄文人の素顔 貝塚に残されたもの(記録集)	佐賀市教育委員会	H26.12	293	
10981	昭和のくらし研究 No.12 2014/3	昭和館	H26.12	294	
10982	昭和館 館報 平成25年度	昭和館	H26.12	295	
10983	日本民俗学 第280号	日本民俗学会	H26.12	296	
10984	大野城市文化財調査報告書 第112集 「乙金地区遺跡群8」	大野城市教育委員会	H26.12	297	
10985	大野城市文化財調査報告書 第113集 「水城跡2」	大野城市教育委員会	H26.12	298	
10986	大野城市文化財調査報告書 第114集 「乙金地区遺跡群9」	大野城市教育委員会	H26.12	299	
10987	大野城市文化財調査報告書 第115集 「乙金地区遺跡群10」	大野城市教育委員会	H26.12	300	
10988	大野城市文化財調査報告書 第116集 「瑞穂遺跡4」	大野城市教育委員会	H26.12	301	
10989	大野城市文化財調査報告書 第117集 「薬師の森遺跡」	大野城市教育委員会	H26.12	302	
10990	大野城市文化財調査報告書 第118集 「原ノ畑遺跡2」	大野城市教育委員会	H26.12	303	
10991	大野城市文化財調査報告書 第119集 「川原遺跡3」	大野城市教育委員会	H26.12	304	
10992	大野城市文化財調査報告書 第120集 「乙金地区遺跡群11」	大野城市教育委員会	H26.12	305	
10993	大野城市文化財調査報告書 第121集 「上園遺跡3」	大野城市教育委員会	H26.12	306	
10994	熊本城跡発掘調査報告書1-飯田丸の調査-	熊本城調査研究センター	H27.1	307	
10995	平成26年度企画展 おおいた歴史博No.46 ふるさとのみほとけ-豊前の念仏-	大分県立歴史博物館(宇佐風土記の丘)	H27.1	308	
10996	山都町文化財調査報告書 第4集 通潤用水調査報告書	熊本県上益城郡山都町教育委員会	H27.1	309	
10997	平成二十七年二月 和の史 思文閣 古書資料目録 第二百四十一号	思文閣	H27.1	310	
10998	抜萃のつづり その七十四	株式会社クマヒラ	H27.1	311	
10999	熊本市埋蔵文化財調査年報 第14号	熊本市教育委員会	H27.1	312	
11000	熊本市埋蔵文化財調査年報 第16号	熊本市教育委員会	H27.1	313	
11001	熊本市埋蔵文化財発掘調査報告集-平成25年度-	熊本市教育委員会	H27.1	314	
11002	法王鶴遺跡1	熊本市教育委員会	H27.1	315	
11003	平成19年度 植木町内遺跡発掘調査報告書	熊本市教育委員会	H27.1	316	
11004	池辺寺XVI	熊本市教育委員会	H27.1	317	
11005	二本木遺跡群22	熊本市教育委員会	H27.1	318	
11006	二本木遺跡群23	熊本市教育委員会	H27.1	319	
11007	二本木遺跡群24	熊本市教育委員会	H27.1	320	
11008	田原坂IV	熊本市教育委員会	H27.1	321	
11009	民具マンスリー 第47巻7号 2014.10	神奈川大学日本常民文化研究所	H27.2	322	
11010	民具マンスリー 第47巻8号 2014.11	神奈川大学日本常民文化研究所	H27.2	323	
11011	民具マンスリー 第47巻9号 2014.12	神奈川大学日本常民文化研究所	H27.2	324	
11012	民具マンスリー 第47巻10号 2015.1	神奈川大学日本常民文化研究所	H27.2	325	
11013	実施報告書 大学の扉を開く	関西大学博物館	H27.2	326	
11014	交流する大学ミュージアムを目指して~関西における文化遺産の継承~	関西大学博物館	H27.2	327	
11015	国際稀覯本フェア2015	ABAJ 日本古書籍商協会	H27.2	328	
11016	京都府埋蔵文化財情報 第125号	公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター	H27.2	329	
11017	国立歴史民俗博物館研究報告 第192集	国立歴史民俗博物館	H27.2	330	
11018	企画展「錦絵でみる西南の役-高瀬・田原・熊本城-」	玉名市立歴史博物館こころピア	H27.2	331	
11019	文化財学報 第32集	奈良大学文学部文化財学科	H27.2	332	
11020	園田遺跡 霧島市埋蔵文化財発掘調査報告書(22)	霧島市教育委員会	H27.2	333	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月	26年度	備考
11021	二本木遺跡群 25 熊本市の文化財 第 43 集	熊本市教育委員会	H27.2	334	
11022	国立歴史民俗博物館研究報告 第 189 集	国立歴史民俗博物館	H27.2	335	
11023	平成 26 年度 大分県立芸術会館年報	大分県立芸術会館	H27.2	336	
11024	中央大学史紀要 第 19 号	中央大学史料委員会専門委員会	H27.2	337	
11025	国立歴史民俗博物館研究報告 第 190 集	国立歴史民俗博物館	H27.3	338	
11026	上唐原久保畑遺跡 上毛町文化財調査報告書 第 19 集	上毛町教育委員会	H27.3	339	
11027	下関市立考古博物館年報 19 号	下関市立考古博物館	H27.3	340	
11028	平成 26 年度特別展 青銅器と弥生人のまつり - 祭具からみた祭りのすがた - 図録	下関市立考古博物館	H27.3	341	
11029	えびの市所在 銅倉第 2 遺跡 宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第 234 集	宮崎県埋蔵文化財センター	H27.3	342	
11030	芦屋町夏井ヶ浜の不整合露頭 芦屋町文化財調査報告書 第 17 集	芦屋町教育委員会	H27.3	343	
11031	Cultivate 43 号	文化環境研究所	H27.3	344	
11032	文環研レポート No.34	文化環境研究所	H27.3	345	
11033	伊都国女王と卑弥呼 - 王権誕生の軌跡を追う -	糸島市立伊都国歴史博物館	H27.3	346	
11034	国史跡唐古・鍵遺跡保存管理計画書	田原本町教育委員会	H27.3	347	
11035	歴史と民俗 31 号	神奈川大学日本常民文化研究所	H27.3	348	
11036	九州龍谷短期大学紀要 第 61 号	九州龍谷学会	H27.3	349	
11037	全国古代体験フェスティバル 2014 事業実施報告書	兵庫県立考古博物館	H27.3	350	
11038	市内遺跡確認調査概要報告書Ⅵ 神崎市文化財調査報告書第 21 集	神崎市教育委員会	H27.3	351	
11039	志波屋二本松(乙)遺跡 3 区 伏部大石遺跡 3 区	神崎市教育委員会	H27.3	352	
11040	国立歴史民俗博物館研究報告 第 193 集	国立歴史民俗博物館	H27.3	353	
11041	公益財団法人北海道埋蔵文化財センター調査年報 27	公益財団法人北海道埋蔵文化財センター	H27.3	354	
11042	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第 235 集 戸崎城跡	宮崎県埋蔵文化財センター	H27.3	355	
11043	第 49 回 全国史跡整備市町村協議会大会議事録	宇和島教育委員会	H27.3	356	
11044	七ツ枝遺跡・安曇山田遺跡・土佐井遺跡・上唐原榎町遺跡 上毛町文化財調査報告書第 20 集	上毛町教育委員会	H27.3	357	
11045	所報吉備 第 58 号	岡山県古代吉備文化財センター	H27.3	358	
11046	おかやま☆遺跡探訪 瀬地内市とその周辺	岡山県古代吉備文化財センター	H27.3	359	
11047	攻略! おかやまの中世城館	岡山県古代吉備文化財センター	H27.3	360	
11048	平成 25 年度 福岡市美術館活動の記録	福岡市美術館	H27.3	361	
11049	福岡市美術館研究紀要 第 3 号	福岡市美術館	H27.3	362	
11050	民具マンスリー 第 47 巻 11 号 2015.2	神奈川大学日本常民文化研究所	H27.3	363	
11051	民具マンスリー 第 47 巻 12 号 2015.3	神奈川大学日本常民文化研究所	H27.3	364	
11052	平成 25 年度 福岡市埋蔵文化財センター年報 第 33 号	福岡市埋蔵文化財センター	H27.3	365	
11053	港区埋蔵文化財調査年報 12-平成 25 年度の調査-	港区立港郷土資料館	H27.3	366	
11054	平成 25 年度大牟田市市内遺跡発掘調査報告書 大牟田市文化財調査報告書 第 69 集	大牟田市教育委員会	H27.3	367	
11055	都城市内遺跡 8	都城市教育委員会	H27.3	368	
11056	史料館研究紀要 第 19 集	大分県先哲史料館	H27.3	369	2 冊
11057	収蔵史料目録 第 8 集	大分県先哲史料館	H27.3	370	2 冊
11058	大村市市内遺跡発掘調査概報 7	大村市教育委員会	H27.3	371	
11059	京都府埋蔵文化財情報 第 126 号	京都府埋蔵文化財調査研究センター	H27.3	372	
11060	国立歴史民俗博物館研究報告 第 191 集	国立歴史民俗博物館	H27.3	373	
11061	永岡地区遺跡確認調査 筑紫野市文化財調査報告書 第 108 集	筑紫野市教育委員会	H27.3	374	
11062	春日市文化財調査報告 第 71 集「駿河 D 遺跡 - 2 次調査 -」	春日市教育委員会	H27.3	375	
11063	春日市文化財調査報告 第 72 集「日塚塚遺跡 - 4・5・7 次調査 -」	春日市教育委員会	H27.3	376	
11064	春日市文化財調査報告 第 73 集「寺田池北遺跡」	春日市教育委員会	H27.3	377	
11065	平成 24 年度 春日市文化財年報	春日市教育委員会	H27.3	378	
11066	下右田遺跡 第 21・22 次調査報告書	防府教育委員会	H27.3	379	
11067	万葉古代学研究年報 第 13 号	奈良県立万葉文化館	H27.3	380	
11068	都城市文化財調査報告書 第 114 集「富吉平遺跡」	都城市教育委員会	H27.3	381	
11069	都城市文化財調査報告書 第 115 集「下尾平野第 4 遺跡」	都城市教育委員会	H27.3	382	
11070	都城市文化財調査報告書 第 116 集「祝吉第 3 遺跡 (第 2 次調査)」	都城市教育委員会	H27.3	383	
11071	都城市文化財調査報告書 第 117 集「田辺開拓第 2 遺跡」	都城市教育委員会	H27.3	384	
11072	都城市文化財調査報告書 第 118 集「茶園原遺跡」	都城市教育委員会	H27.3	385	

IX 国東市歴史体験学習館条例・規則

国東市歴史体験学習館条例

(平成18年3月31日)
条例117号

- (設置)
- 第1条** 史跡安国寺集落遺跡の保存及び活用を図るとともに、市民にこれと親しむ場を提供し、もって教育・学術及び文化の発展に寄与するため、博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第18条の規定に基づき、歴史体験学習館を設置する。
- (名称及び位置)
- 第2条** 歴史体験学習館の名称及び位置は、次のとおりとする。
- 1 名称 国東市歴史体験学習館
 - 2 位置 国東市国東町安国寺1639番地2
- (構成)
- 第3条** 国東市歴史体験学習館(以下「体験学習館」という。)は、体験学習施設及び弥生のムラ安国寺集落遺跡(以下「弥生のムラ」という。)をもって構成し、次に掲げる施設を置く。
- 1 体験学習施設 学習館及び発掘体験舎
 - 2 弥生のムラ 復元建物広場、生産広場、土舞台その他必要な施設
- (管理)
- 第4条** 体験学習館は、国東市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が管理する。
- (事業)
- 第5条** 体験学習館は、次に掲げる事業を行う。
- 1 史跡安国寺集落遺跡及びその周辺地域の環境を保全し、及び活用すること。
 - 2 国東市及び周辺地域に関する歴史資料、考古資料、民俗資料等(以下「歴史資料等」という。)の収集、保管及び展示に関すること。
 - 3 古代の人々の歴史、生活及び文化に触れる体験学習の実施に関すること。
 - 4 歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究に関すること。
 - 5 歴史資料等に関する知識の普及及び啓蒙に関すること。
 - 6 学校、図書館、公民館その他教育、学術又は文化に関係する諸施設との協力及びその活動の援助に関すること。
 - 7 前各号に掲げる事業のほか、体験学習館の目的を達成するために必要な事業
- (職員)
- 第6条** 体験学習館に、館長その他必要な職員を置く。
- (利用の申込み等)
- 第7条** 体験学習館(弥生のムラを除く。)を利用しようとする者は、受付で口頭により利用を申し込みなければならない。
- 2 弥生のムラを利用しようとする者は、利用しようとする日の10日前までに館長の許可を受けなければならない。許可に係る事項を変更しようとするときも、同様とする。
 - 3 館長は、弥生のムラの管理上必要があると認めるときは、前項の許可に条件を付することができる。
- (行為の制限等)
- 第8条** 体験学習館において、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第4号及び第5号に掲げる行為について、館長の承認を受けたときは、この限りでない。
- 1 酒気を帯び、又は暴力を振るう等他人に迷惑を及ぼす行為
 - 2 危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。
 - 3 定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。
 - 4 宣伝、物品の販売、募集その他これらに類する行為をすること。
 - 5 体験学習館の資料を模写し、又は撮影すること。
 - 6 前各号に掲げるもののほか、館長が、体験学習館の管理上必要を認めて禁止する行為
- 2 館長は、前項の規定に違反した者に対して、退去を命ずることができる。
- (利用許可の取消し)
- 第9条** 館長は、弥生のムラの利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)が、次の各号のいずれかに該当するときは、当該許可を取り消し、行為の中止、原状回復及び施設からの退去を命ずることができる。
- 1 偽りその他不正の行為により利用の許可を受けたとき。
 - 2 公の秩序又は風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
 - 3 前2号に掲げる場合のほか、館長が必要と認めるとき。
- 2 前項の措置によって利用者が受けた損失については、市は、賠償の責めを負わない。
- (使用料)
- 第10条** 体験学習施設を利用しようとするものは、別表に定める使用料を納付しなければならない。
- (使用料の減免)
- 第11条** 市長は、必要があると認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。

- (使用料の不還付)
- 第12条** 既に徴収した使用料は、還付しない。ただし、相当の理由があると認めるときは、その全額又は一部を還付することができる。
- (損害賠償の義務)
- 第13条** 体験学習館の資料及び施設を損傷し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。
- (協議会)
- 第14条** 体験学習館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、体験学習館の行う事業等について館長に対して意見を述べるため、法第20条の規定により、体験学習館に国東市歴史体験学習館協議会(以下「協議会」という。)を置く。
- 2 協議会は、委員10人以内をもって組織する。
 - 3 委員の任期は、2年とし、再任は妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 4 委員は、学識経験のある者及び関係行政機関の職員のうちから、教育委員会が任命する。
- (平24・条例18・一部改正)

- (委任)
- 第15条** この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。
- (過料)
- 第16条** 詐欺その他不正の行為により、この条例に定める使用料の徴収を免れた者については、その免れた金額の5倍に相当する金額(当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。)以下の過料に処する。

附則

- (施行期日)
- 1 この条例は、平成18年3月31日から施行する。
- (経過措置)
- 2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までに、合併前の国東町歴史体験学習館の設置及び管理に関する条例(平成13年国東町条例第6号。以下「合併前の条例」という。)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされたものとみなす。
 - 3 施行日の前日までの利用許可に係る合併前の条例の規定による使用料については、なお合併前の条例の例による。
 - 4 施行日の前日までにした行為に対する罰則の適用については、なお合併前の条例の例による。

別表(第10条関係)

体験学習施設使用料

使用料の名称	区 分		単 位	金 額	備 考
観 覧	常 設 展 示	個 人	一般・大学生・高校生 中学生・小学校	1人 1回	200円
		団 体	一般・大学生・高校生 中学生・小学校	〃 〃	100円 150円 50円
	特 別 展 示	個 人	一般・大学生・高校生 中学生・小学校	〃 〃	その都度 市長が定める額
		団 体	一般・大学生・高校生 中学生・小学校	〃 〃	
年 間 観 覧 料	及 び 特 別 展 示	個人会員	小学生以上	1人 1年間	1,000円
		家族会員	家 族	1家族 1年間	1,000円

注 体験学習に係る原材料費等の経費は、利用者負担とする。

国東市歴史体験学習館条例施行規則

(平成18年3月31日)
教育委員会規則第30号

目次

- 第1章 総則(第1条)
- 第2章 組織(第2条—第6条)
- 第3章 運営(第7条—第19条)
- 第4章 国東市歴史体験学習館協議会(第20条—第22条)
- 第5章 雑則(第23条)

附則

第1章 総則

- (趣旨)
- 第1条** この規則は、国東市歴史体験学習館条例(平成18年国東市条例第117号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

第2章 組織

(係の設置)

第2条 国東市歴史体験学習館（以下「体験学習館」という。）に管理係及び学芸調査係を置く。

(分掌事務)

第3条 管理係においては、次の事務をつかさどる。

- 1 公印の保管に関すること。
 - 2 文書の收受、発送、編集及び保存に関すること。
 - 3 職員の身分及び服務に関すること。
 - 4 予算の執行等に関すること。
 - 5 国東市歴史体験学習館協議会に関すること。
 - 6 関係機関及び関係団体との連絡調整に関すること。
 - 7 施設及び設備（史跡公園安国寺集落遺跡を含む。）の維持管理に関すること。
 - 8 施設及び設備の利用に関すること。
 - 9 前各号に掲げるもののほか、学芸調査係の所掌に属さない事項に関すること。
- 2 学芸調査係においては、次の事務をつかさどる。
- 1 歴史資料、考古資料、民俗資料等（以下「歴史資料等」という。）の収集、整理及び保管に関すること。
 - 2 体験学習の企画及び実施に関すること。
 - 3 常設展示及び特展別示の企画及び実施に関すること。
 - 4 史跡公園安国寺集落遺跡の保全及び活用に関すること。
 - 5 歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究に関すること。
 - 6 歴史、考古、民俗等（以下「歴史等」という。）についての講演会、講習会及び研究会の開催に関すること。
 - 7 市民の歴史等に関する調査研究活動の援助に関すること。
 - 8 学校、図書館、公民館等の諸施設に対する歴史等についての協力及び活動の援助に関すること。
 - 9 歴史資料等についての案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等の刊行に関すること。

(職員の職)

第4条 体験学習館の職員の職として、次の職を置く。

- 1 館長
- 2 副館長
- 3 係長
- 4 学芸員
- 5 研究員
- 6 主査、主任又は主事
- 7 指導員
- 8 管理員

(職員の職務)

第5条 館長は、上司の命を受け、体験学習館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

- 2 副館長は、館長を補佐し、体験学習館の事務を処理する。
- 3 係長は、上司の命を受け、係の事務を処理する。
- 4 学芸員及び研究員は、上司の命を受け、体験学習の企画及び実施に関する事務並びに歴史資料の収集、保管、展示その他これと関連する専門的業務並びに歴史資料等の調査研究及び教育啓発に関する事務を処理する。
- 5 主査、主任及び主事は、上司の命を受け、事務に従事する。
- 6 指導員は、上司の命を受け、体験学習の指導に従事する。
- 7 管理員は、上司の命を受け、体験学習館の管理に従事する。

(職員数)

第6条 職員の数、別に定める。

第3章 運営

(開館時間)

第7条 体験学習館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、体験学習館を利用しようとする者が入館できる時間は、午後4時30分までとする。

(休館日)

第8条 体験学習館施設の休館日は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、教育長の承認を受けてこれを変更し、又は臨時に休館することができる。

- 1 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い休日でない日（土曜日及び日曜日を除く。））
 - 2 休日の翌日（その日が休日に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い休日でない日（土曜日及び日曜日を除く。））
 - 3 12月29日から翌年の1月4日までの日（前2号に掲げる日を除く。）
 - 4 特別整理期間として、年間30日以内で館長が定める日
- 2 弥生のムラは、12月29日から翌年の1月4日までの間は閉園するものとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、教育長の承認を受けてこれを変更し、又は臨時に閉園することができる。

(利用の許可の申請)

第9条 条例第7条第2項の規定により弥生のムラの利用の許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、弥生のムラ利用許可申請書（様式第1号）を館長に提出しなければならない。

- 2 前項に規定する利用の許可の申請は、利用しようとする日の3箇月前からすることができる。

(利用許可書の交付)

第10条 館長は、弥生のムラの利用を許可したときは、弥生のムラ利用許可書（様式第2号）を申請者に交付する。

(利用者の遵守事項)

第11条 利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- 1 関係職員の指示に従うこと。
- 2 体験学習館における秩序の保持・保全に万全を期すこと。

(利用者の義務)

第12条 利用者は、各施設、展示品等を汚損し、又は損傷したときは、直ちに館長に報告し、汚損・損傷の届出書（様式第3号）を提出しなければならない。

- 2 市長は、前項の届出があったときは、損害の賠償を求めることができる。

(使用料の納期)

第13条 利用者は、入館の際に条例第10条に規定する使用料を納付しなければならない。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、館長の指定する日までに納付することができる。

(歴史資料等の閲覧)

第14条 館長は、調査研究に供するため必要と認めるときは、次に掲げる場合を除き、歴史資料等を閲覧させることができる。

- 1 歴史資料等の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
- 2 歴史資料等が展示されているとき。
- 3 前2号に掲げる場合のほか、館長が不適当と認めるとき。

2 歴史資料等の閲覧を受けようとするものは、歴史資料等閲覧申請書（様式第4号）により館長に閲覧の許可を申請し、その許可を受けなければならない。

(歴史資料等の館外貸出し)

第15条 歴史資料等は、館外貸出しを行わないものとする。ただし、博物館、図書館、学校その他のもので館長が適当と認めるものについては、この限りでない。

- 2 歴史資料等の館外貸出しを受けようとする者は、歴史資料等館外貸出申請書（様式第5号）により館長に館外貸出しの許可の申請をしなければならない。

3 前項に規定する申請があった場合は、館長は、その適否を審査し、適当と認めるときは、歴史資料等館外貸出許可書（様式第6号）を当該申請した者に交付し、館外貸出しを許可するものとする。

(歴史資料等の寄贈等)

第16条 体験学習館に歴史資料等を寄贈しようとする者は、別に定めるところにより、館長に申し出るものとする。

(歴史資料等の寄託)

第17条 体験学習館に歴史資料等を寄託しようとする者は、別に定めるところにより、館長に申し出るものとする。

(使用料の減免の申請)

第18条 使用料の減額又は免除を受けようとする者は、あらかじめ学習館使用料減免申請書（様式第7号）を市長に提出しなければならない。

- 2 市長は、前項の申請を承認したときは、学習館使用料減免決定通知書（様式第8号）を交付する。

(使用料の還付の申請)

第19条 条例第12条ただし書の規定により使用料の還付を受けようとする者は、学習館使用料還付申請書（様式第9号）を市長に提出しなければならない。

第4章 国東市歴史体験学習館協議会

(会長及び副会長)

第20条 国東市歴史体験学習館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、協議会の委員の互選による。
- 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第21条 会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければならない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第22条 協議会の庶務は、体験学習館において処理する。

第5章 雑則

(その他)

第23条 この規則に定めるもののほか、体験学習館の運営等に関し必要な事項は、館長が定める。

附則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成18年3月31日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の日の前日までに、合併前の国東町歴史体験学習館管理運営規則（平成13年国東町教育委員会規則第8号）の規定によりなされた手続その他の行為は、この規則の相当規定によりなされたものとみなす。

附則（平成19年2月19日教委規則第39号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

様式第1号(第9条関係)

弥生のムラ利用許可申請書

利用施設	
利用日時	年 月 日 自 時 分 至 時 分
利用目的	
参加予定人数	
責任者	住所 氏名 電話
電気施設利用の有無	有・無

国東市歴史体験学習館条例施行規則に基づき、上記のとおり利用許可を申請いたします。
 なお、この申請により利用許可を受けた場合は、条例、規則及び指示事項を確実に履行します。

年 月 日
 申請者 住所
 氏名
 電話番号

国東市歴史体験学習館長 様

様式第2号(第10条関係)

弥生のムラ利用許可書

平成 年 月 日

申請者

国東市歴史体験学習館

印

付けでありました申請について下記のとおり許可します。
 記

1 利用施設
 又は区域

2 利用日時

3 利用目的

4 参加予定人数

5 備考 国東市歴史体験学習館条例施行規則を遵守すること。
 善良な利用者として注意義務を守り利用すること。

- ※ 注意事項 (1) 高床住居の内部に入らないでください。
 (2) 一般入園者の見学を阻害しないでください。
 (3) 大溝の中には入らないでください。
 (4) 園内美化に協力(ゴミの持ち帰り等)をしてください。
 (5) その他職員の指示に従ってください。

様式第3号(第12条関係)

汚損・損傷の届出書

年 月 日

国東市歴史体験学習館長 様

届出者 住所
 氏名
 電話番号

下記施設を損傷させましたので、国東市歴史体験学習館条例施行規則に基づき届出をす
 るとともに、原状に回復することを誓います。

記

- 1 汚損・損傷・焼失施設名

様式第4号(第14条関係)

歴史資料等閲覧申請書

年 月 日

国東市歴史体験学習館長 様

申請者 住所(所在地) _____
 氏名(名称) _____
 (代表者名) 印 _____
 (連絡先電話) _____

下記の資料を閲覧したいので、国東市歴史体験学習館条例施行規則第14条の規定により
 下記のとおり申請します。

記

閲覧目的	資料番号	数	量	備	考

様式第5号(第15条関係)

歴史資料等館外貸出申請書

年 月 日

国東市歴史体験学習館長 様

申請者 住所(所在地)
氏名(名称)
(代表者名) ㊟
(連絡先電話)

国東市歴史体験学習館所蔵の体験館資料の貸出を受けたいので国東市歴史体験学習館条例施行規則第15条第2項の規定により下記のとおり申請します。

記

利用目的					
貸出期間					
利用場所					
利用方法					
貸出資料名	資料番号	数	量	備	考
輸送方法					
取扱責任者					

様式第6号(第15条関係)

第 号
平成 年 月 日

歴史資料等館外貸出許可書

様

国東市歴史体験学習館
館長 ㊟

年 月 日付けで申請のあった体験館資料の館外貸出については、国東市歴史体験学習館条例施行規則第15条第3項の規定により下記のとおり許可します。

記

利用目的					
貸出期間					
利用場所					
利用方法					
貸出資料名	資料番号	数	量	備	考
取扱責任者					
備考 (条件等)					

様式第7号(第18条関係)

学習館使用料減免申請書

年 月 日

国東市長 様

申請者 住所(所在地)
氏名(名称)
(代表者名) ㊟
(連絡先電話)

国東市歴史体験学習館の使用料の減額・免除を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

減額・免除申請の理由	
入館年月日	年 月 日(曜日)
在館時間	午前・午後 時 分から 午前・午後 時 分まで
入館者数	人
引率者氏名	

様式第8号(第18条関係)

学習館使用料減免決定通知書

第 号
年 月 日

様

国東市長 ㊟

年 月 日付けで申請がありました国東市歴史体験学習館の使用料の減額・免除について、次のとおり減額・免除します。

減額・免除申請の理由	
入館年月日	年 月 日(曜日)
在館時間	午前・午後 時 分から 午前・午後 時 分まで
入館者数	人
引率者氏名	
使用料	金 額 算出基礎
減額・免除の額	円
差引納付額	円
納付日	年 月 日

様式第9号(第19条関係)

学習館使用料還付申請書

国東市長 様

年 月 日

住所(団体名)

申請者 氏名(代表者)

㊟

電話

次のとおり、国東市歴史体験学習館の使用料の還付を申請します。

許 可 番 号	第 号
許 可 年 月 日	年 月 日
利 用 を 取 り や め た 施 設	
理 由	
既 納 の 使 用 料	円
還 付 申 請 額	円
還 付 金 額	円
備 考	

国東市歴史体験学習館年報 第14号

発行日 平成27年3月(2015年)

発行 国東市歴史体験学習館
〒873-0504 国東市国東町安国寺1639-2
TEL 0978-72-2677
FAX 0978-72-2505

印刷 明治印刷株式会社

